

谷間世代への一律給付実現のための
全国リレー市民集会

国会議員の皆様からの応援メッセージ

日本弁護士連合会

国会議員の先生方からのメッセージ一覧（2021年8月以降）

2022年11月18日時点

	氏名		メッセージ内容
1	○自由民主党 衆議院議員 衛藤 征士郎 先生		小生も中学・高校，大学で奨学金のお蔭で修学できた。司法修習生新65期から70期の谷間世代への公的支援は極めて公平，公正であり，令和4年度予算の補正を含め早急に対応すべきである。全力で努力致します。
2	○自由民主党 衆議院議員 船田 元 先生		一定期間の司法修習生に対して，給付金が支給されてこなかった件は，かつて知人からも教えていただき，当局に問い合わせたことがありましたが，色より返事はもらえませんでした。給付金の遡及給付はなかなか難しいと思いますが，日弁連が取り組んでこられた様々な活動を公的に支援することも含めて，努力して参ります。
3	○自由民主党 衆議院議員 逢沢 一郎 先生		谷間世代問題が存在することを，国民の皆様，納税者の皆様に知って頂くことが，まず先決です。公費で健全な社会を築くために，この谷間世代の方々の経済的負担の問題にどう答えを出すべきか。議論を深めていきたいと思ひます。 国民に開かれた司法をつくっていきましょう。
4	○自由民主党 衆議院議員 石破 茂 先生		日本弁護士連合会の先生方はじめ関係各位の皆様には，平素よりご高配をいただき感謝申し上げます。法治国家の根幹を支えていただいている法曹界の環境整備は，大変重要な課題であると認識しております。今後も皆様のご要望を真摯に受け止めてまいります。
5	○自由民主党 衆議院議員 山口 俊一 先生		司法修習制度は我が国に司法インフラを構築する上での必須の制度として設定されており，それ故給費制が維持されてきたと存じます。 司法試験合格年次によって制度の取扱いを変えることは大変に不適切であり，早期の是正が必要と考えております。

	氏名		メッセージ内容
6	○自由民主党 衆議院議員 渡海 紀三朗 先生		司法を担う谷間世代の皆さんの困苦を改めて認識しました。これまでも法曹養成制度創設に関与してきましたが所期の成果を得ていません。新しい法曹養成制度改革もふくめ、環境整備に努力して参ります。
7	○自由民主党 衆議院議員 今村 雅弘 先生		谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in福岡のご盛会をお慶び申し上げます 無給で修習されている多くの方々の不利益は一刻も早く解消されるべきであり、法の下での平等にも反します 福岡での集会で一人でも多くの方々の力強い支持を得て一律給付に向けて邁進していかれますよう祈念し、ご参会の皆さま方の今後益々のご健勝ご活躍をお祈り致します
8	○自由民主党 衆議院議員 田村 憲久 先生		近年のデジタル化、グローバル化の急速な進展などにより、社会は多様化、複雑化しています。また、一昨年より続くコロナ禍は、国民の皆様の働き方や暮らし方に大きな影響を与えています。こうした社会経済情勢の変化の下で、児童福祉、高齢者福祉などの社会福祉分野や雇用・労働分野を始めとする様々な分野において法的ニーズが一層高まっています。これらの法的ニーズに的確に応えるためには、法律専門家の支援が不可欠であり、法律専門家の活躍のフィールドはますます拡大していくものと思われます。次代の司法の担い手となる若手法曹の方々が、社会の様々な分野でその役割を果たされ、ご活躍されることを心より願っております。政治に携わる者として、質の高い法曹が数多く輩出され、若手法曹の方々がその能力を十二分に発揮できる環境作りに力を尽くしてまいります。
9	○自由民主党 衆議院議員 江崎 鐵磨 先生		三権分立，厳正，中立，公正のお手本になりますよう期待します。
10	○自由民主党 衆議院議員 小野寺 五典 先生		皆様方のご尽力により長年の懸案であった司法修習生の修習給付金支給が実現しました。残された課題である谷間世代への一律給付実現に向けてともに尽力して参ります。

	氏名		メッセージ内容
11	○自由民主党 衆議院議員 北村 誠吾 先生		「谷間世代」・・・と言うのですね。2015年頃に盛り上がりを見せた『司法修習生への給付の実現～修習手当の創設に向けて～』の日弁連の活動でもこの「谷間」のことは余り意識されていなかったのか、触れられていた記憶がありません。 「谷間世代への一律給付実現」に向けて、微力ながらお手伝いさせていただき所存ですが、今後の弁護士会の活動としては、「谷間世代」の担うリーガルサービスの重要性等だけではなく、未給付であったが故に 約1万1000円の有為な法曹が経済的に楽ならざる状況にあることの具体的な資料提示、訴えが必要ではないでしょうか。
12	○自由民主党 衆議院議員 後藤田 正純 先生		「修習」において、「労働」としての自覚をもって言えるならば、今後もしっかりと主張していくべきであり、応援したいと考えます。
13	○自由民主党 衆議院議員 土屋 品子 先生		平成29年の裁判所法の一部改正により第71期以降の司法修習生への給付金は一応の解決を見えています。しかし、それ以前のいわゆる谷間世代には何らの手当もなく未だ取り残されたままです。そもそも、司法修習とは三権の一角である司法を担う公的人材を養成する過程で、その重要性は然ることながら、国がその修了を義務付け、充実したものとするため副業を原則禁止にしている以上、国から相応の給付があつて然るべきでした。 他方で、谷間世代に対する国の手当を待つことなく、御会は独自の施策である「若手チャレンジ基金」を創設し、単に谷間世代への給付を行うのではなく、より良い社会の実現を志向する活動等に対して支援をされているとの事です。社会活動に参画する方の立場や世代の多様化は、よりきめ細かな社会支援に繋がり、非常に大切なことだと考えています。 谷間世代の不公平是正、司法の側から社会課題の解決に挑戦する為の環境整備等、今後とも可能な限り取組をさせていただきます。
14	○自由民主党 衆議院議員 秋葉 賢也 先生		この度は、『貸与制下で生じた不公正是正を求める市民集会』の仙台会場での盛況、心よりお慶び申し上げます。 法治国家であるわが国において、法曹の皆さんは、国権の一つ、司法という重要な使命・責務を果たしております。しかしながら、法曹においても、いわゆる「谷間世代」だけが無給状態で修習を行った事実については、司法修習制度の趣旨・目的に照らして看過すべきではない、と考えます。 本日の集会では、いわゆる「谷間世代」の不公平を是正するために必要な措置について有意義な議論・意見交換が図られることを心より期待しております。
15	○自由民主党 衆議院議員 伊藤 信太郎 先生		司法という崇高な使命に従事する皆さまが経済的に安心して職務に専念できる制度を整備することは、法治国家にとって欠かすことのできないものです。また、次代を担う有為な人材が法曹を目指す意欲を持てる環境が整っていることも大切です。 立法府の立場から、より良い制度設計のため尽力してまいります所存です。

	氏名		メッセージ内容
16	○自由民主党 衆議院議員 江藤 拓 先生		平成29年4月19日に成立した「裁判所法の一部を改正する法律」の審議の過程で、「平成23年11月から平成28年11月までに採用されたいわゆる谷間世代の者の経済的負担が改正法施行後に司法修習生に比して重くなる」ということについて指摘がなされ「何らかの措置を講ずべきである」との意見もありました。 法曹界で働く方々がしっかりとその職責を果たして頂くためにも、経済的負担によって法曹としての活動に支障が生じることがないように、法案の審議過程で出た指摘や意見を踏まえた今後の検討を注視して参ります。
17	○自由民主党 衆議院議員 坂本 哲志 先生		熊本地震時の避難所で法律相談を受けておられる弁護士の方々がいらっしゃいました。自然災害等で茫然自失となられた被災者にとって、このような法曹界の活動がどれほど心の安定につながるか計り知れません。そのためには谷間世代と言われる弁護士の方々への不平等のない支援が必要です。谷間世代と言われる方々を含めた社会的活動をされる若手法曹を支援しています。
18	○自由民主党 衆議院議員 柴山 昌彦 先生		これからの多様性のある変化の激しい時代、若い法曹の皆さんが活躍する場がますます増えてきます。制度面を含め、引き続き応援していきます。
19	○自由民主党 衆議院議員 赤澤 亮正 先生		日本弁護士政治連盟鳥取県支部及び鳥取県弁護士会 の先生方から、2011年11月から2017年10月までの間に司法修習生として採用された無給の谷間世代に対する国の救済措置を求める強い要望を頂いています。国会でしっかり議論していきたいと思えます。
20	○自由民主党 衆議院議員 稲田 朋美 先生		私は昭和57年に司法試験に合格し、60年に弁護士となりました。 当時の司法修習は2年、給費制でした。ゆっくり学べたし、プログラムには、歌舞伎などの芸術鑑賞も含まれていました。国から大事にされていると感じながら修習生活を送りました。 国から大切にされていると実感することで、修習生が誇りをもって勉強に励むことができ、優秀な法曹が育ちます。それが、法曹の質を上げ、日本の国益にもなります。 私が政調会長時代に要望を受け、貸与制から給費制への復活がなされました。しかし、谷間世代は、言わば救済されない世代、彼らを救わないと公平性に欠けます。また、谷間世代は、まさにこれからの法曹を担っていく世代、彼らが輝くことで、法曹界も輝きます。そして、日本も輝く。谷間世代の法曹に対する是正措置の必要性を強く訴えてまいります。

	氏名		メッセージ内容
21	○自由民主党 衆議院議員 奥野 信亮 先生		ご盛会をお祈りいたします。
22	○自由民主党 衆議院議員 城内 実 先生		全法曹の約4分の1を占める約1万1000人の谷間世代は、国民の権利の守り手である司法の人的インフラを支える大きな柱です。 公費による養成が一時的に断絶しているという不平等、不公平な実態は早急に解消しなければならず、「制度変更の谷間で仕方がなかった」で決して終わらせてはなりません。 経済的負担や不平等感等によって、司法を担う人材の活動が制約されることは国家的に損失に繋がると言っても過言ではないのです。 引き続き、日弁連執行部の皆様や、各地の弁護士会の皆様と共に、給費制の一部復活に続いて、谷間世代の法曹に対する一律給付措置が実現されるよう、全力を尽くしてまいります。ともに頑張りましょう！
23	○自由民主党 衆議院議員 鈴木 淳司 先生		司法制度の充実、社会公正の実現に不可欠な要素です。 その担い手を目指す若き人材が、経済的理由から法曹への道を断念することが無いよう、経済的支援の充実・強化に向けた国民的議論が更に高まりますことを期待します。 改正裁判所法の成立で一歩前進しましたが、この機会にあるべき法曹養成のあり方を根本から議論する中で、真に優れた人材が憂いなく法曹を目指すことを可能とする社会の実現を目指して、共に努力してまいりたいと思います。
24	○自由民主党 衆議院議員 西村 明宏 先生		日本弁護士連合会の皆様をはじめ関係各位には、平素より格別の御高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。 司法修習生が、修習に専念できるよう、経済的不安を取り除き、立派な法曹を育てるのはまさに国の責務であり、民主主義の根幹を支える法曹制度の充実に向けて、今後とも私たちは不断の努力を続けていかねばなりません。 結びとして、荒中日本弁護士連合会会長をはじめ、皆様の益々の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、御挨拶とさせていただきます。
25	○自由民主党 衆議院議員 丹羽 秀樹 先生		谷間世代法曹への是正措置を実現するために各地の弁護士会が熱心に取り組んでおられることに深く敬意を表します。多くの方に現状を知っていただき、不公平・不平等な状況が早期に解決されますことを祈念致します。

	氏名		メッセージ内容
26	○自由民主党 衆議院議員 葉梨 康弘 先生		皆で知恵を出しながら、良い方策を考えていきたい
27	○自由民主党 衆議院議員 御法川 信英 先生		高い志・能力をもった方が、経済的負担を理由に法曹への道を断念することはもちろん、業務や活動に支障があってはなりません。いわゆる「谷間世代問題」も含め、健全な司法の実現のためには制度の不断の見直しが必要です。今後とも司法制度の充実・発展のために尽力して参ります。
28	○自由民主党 衆議院議員 鷲尾 英一郎 先生		谷間世代の法曹と国会議員との意見交換会のご盛会を、心よりお慶び申し上げます。 社会生活のあらゆる分野で活動されている弁護士は、特に高い公共性、社会性が要請されています。また、地元の新潟県弁護士会におかれましては、法律のエキスパートとして、市民に親しまれ、市民に信頼され、市民と共に考える弁護士会を目指して長年に亘りご尽力してこられました。これらの業務が適正かつ公正に運営されるためには、高い専門性、業界の進歩向上と健全な発達は何よりも必要とされます。したがって、充実した司法修習と司法制度の充実・強化はいちはやく解決しなければなりません。 最後となりましたが、今後益々のご発展と、本日ご参集の皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。
29	○自由民主党 衆議院議員 伊東 良孝 先生		司法という民主主義の根本を支える制度を守っていただいている弁護士の皆さんの日々の活動に対し心から敬意を表します。 自由や人権、法の支配など、まさに民主主義の根幹を支える法曹制度の充実に向けて、今後とも私たちは不断的な努力を続けていかねばなりません。引き続き、我が国の司法制度の更なる発展とより良い法曹制度の実現のために力を尽くしてまいります。 将来の司法の担い手となる若手法曹の皆様の御精励を応援するとともに、御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、激励の言葉とさせていただきます。
30	○自由民主党 衆議院議員 上野 賢一郎 先生		「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in近畿」のご盛会を心よりお祝い申し上げます。本日は公務が重なり欠席する非礼をお詫び申し上げます。地域現場でおこる様々な法的危機管理への対応、多様化する価値観と社会との調和への取組、また若手弁護士への支援策や冤罪防止など、市民の方々の生活を支える司法の実現に多大なるご尽力を賜りますことに深く感謝を申し上げます。私も微力ではございますが皆様と共に注力し全力を尽くして参る所存です。本日ご参集の皆様の益々のご発展とご健勝ご多幸を祈念申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
31	○自由民主党 衆議院議員 大塚 拓 先生		「これからの司法を担う谷間世代との院内意見交換会」の盛会をお祈り致します。 元法務大臣政務官 大塚拓
32	○自由民主党 衆議院議員 亀岡 偉民 先生		法治国家において法曹の養成は最重要であり、将来を担う人材が安心してかつ平等に機会や支援を受けられるよう、しっかりと支援をしてまいります。
33	○自由民主党 衆議院議員 関 芳弘 先生		日本の法曹界を守る若き方々。 何卒未来に向かって頑張ってください！！
34	○自由民主党 衆議院議員 高島 修一 先生		時の政府の財政状況によって谷間世代とされた人達への不公平・不平等な扱いは一日も早く解消されるべきです。
35	○自由民主党 衆議院議員 土井 亨 先生		いわゆる谷間世代の多くが司法修習注に約300万円の借金をして生活をすることを強いられましたが、いまだにこの6年間の谷間世代への経済的負担や不公平感の解消はできません。 一般人にとって司法修習生への救済は、全く関心のない案件であるために同意を得るのが難しいことが原因の一つでもあります。 しかしながら名古屋高等裁判所控訴審判決は、司法修習生への給付を認容しなかったものの、「例えば谷間世代の者に対しても一律に何らかの給付をするなどの事後的救済措置を行うことは、立法政策として十分考慮に値するのではないかと感じられる」と述べていることから、どのような形で国民の理解を得た上で救済措置をとれるのか、立法府の立場から皆様と共に協議していこうと考えています。ともに努力していきましょう。

	氏名		メッセージ内容
36	○自由民主党 衆議院議員 平口 洋 先生		コロナ禍の中、人権の擁護と社会正義の実現のために、法律相談をはじめ、日々努力されており、心より敬意を表します。 いわゆる谷間世代の修習生は、給費制においても修習給付金においても救われておらず、無給で修習を受けるという不利益を被ったままになっております。これを克服し、一律支給が実現するよう頑張ります。 今後とも、人権の擁護並びに自由、平和、正義のために御活躍されることをお祈り致します。
37	○自由民主党 衆議院議員 牧原 秀樹 先生		私が落選中、政権交代時に給費制が廃止されました。このことは本当に悔しく申し訳なく復帰後に司法制度調査会事務局長として給費制復活に道すじをつけました。 皆様には申し訳ないですが、当時の日弁連の在り方も含めて是非高井問題意識を持って下さい。
38	○自由民主党 衆議院議員 盛山 正仁 先生		グローバル化、DX、新型コロナウイルス感染症等により、日本をとりまく政治経済社会情勢は大きく変化して参りました。そのため、司法の専門家の社会的役割は拡大し、国民の皆様からの期待はより一層高まってきています。 法務副大臣、自民党法務部会長等として、私は貸与制から給付制への移行に全力を尽くしましたが、いわゆる谷間世代の方に対する事後的な救済措置には多くの困難な問題があり、実現することは出来ませんでした。 今後とも、若手法曹の方々の活躍に向けて、お手伝いさせて頂く所存です。
39	○自由民主党 衆議院議員 青山 周平 先生		「谷間世代への一律給付実現のための全国リレー市民集会in中部」の開催を祝し、心よりお喜び申し上げます。同じ修習を終えた者について、経済的負担が大幅に異なるという大変不公平な事態が生じています。これからの司法を担う世代に負担を残したままにすることは、「優れた人材を集めて司法の充実・強化を図る」という改正法の趣旨に反します。このような谷間世代の不公平是正が早急に求められます。これからの司法を担う谷間世代の法曹がより一層活躍できるように尽力してまいります。
40	○自由民主党 衆議院議員 池田 佳隆 先生		「谷間世代への一律給付実現のための全国リレー市民集会in中部」のご開催をお慶び申し上げます。「谷間世代」への不平等、不公平を一律に解消するための抜本的な是正策を講ずる必要があることを強く感じています。愛知県弁護士会の皆様の熱心なご活動に心から敬意を表しますとともに今後も引き続き司法修習制度に関する残された課題等法曹養成制度の問題に取り組んでまいります。

	氏名		メッセージ内容
41	○自由民主党 衆議院議員 井上 貴博 先生		福岡県弁護士政治連盟の皆様方の強いご要望により、平成29年4月19日に裁判所法の一部を改正する法律が可決成立を致しまして、第71期司法修習生からの修習給費金の支給が実現されました。現状、第1期司法修習生から旧65期までは給費が、第71期以降は修習給費金が支払われる環境になりましたが、これまで若手弁護士の皆様方からのお話を直接承る機会をいただき、新65期から70期までは「谷間世代」として給付がなく大変ご苦労をされていることは十分承知しております。これまでの給費制が果たしてきた役割と司法修習生に対する経済的支援の必要性を鑑み、今後とも不平等な状態が続いている司法修習生谷間世代の皆様を全力で支援して参ります。
42	○自由民主党 衆議院議員 井林 辰憲 先生		法曹資格を取るためには1年間の修習が必修である以上、修習生の経済的不安を取り除き、修習に安心して専念できる環境を整えなければなりません。平成29年4月に裁判所法の一部を改正する法律が可決成立し、修習給付金が支給されるようになりましたが、修習給付金の額が充実した修習を送るために必要な額になっているかについては、修習の実態も踏まえて引き続き検討がなされるべきであると考えています。また、これからの司法を担う中心世代となる谷間世代への国による施策は未だに実現しておらず、不平等な状態が続いています。これらの意見を重く受け止め、残された課題の解決のために努めてまいります。
43	○自由民主党 衆議院議員 今枝 宗一郎 先生		ご開催にあたり、関係各位のご尽力に感謝と敬意を表します。貸与制による負担で経済的に苦しむ谷間世代の弁護士が少しでも早く救済されることを願っております。ご参集の皆様のご健勝とご多幸を祈念致します。
44	○自由民主党 衆議院議員 岩田 和親 先生		司法修習生に対する国の支援の在り方に、不平等な時期が存在したことは認めなければならないと思います。この不平等の是正の為に、立法府の一員としてできることを、国民の皆様の理解と支援を受けて取り組んで参りたいと存じます。不公平・不平等な状態を甘受しておられる皆様におかれましては、法治国家の根幹を支える重要なプレイヤーとしてご活躍されることを切にお祈り申し上げます。
45	○自由民主党 衆議院議員 鬼木 誠 先生		司法修習生の給費制廃止以来、地元福岡の弁護士有志の皆様が懸命に制度復活に取り組んでこられました。法学部出身の私にも苦学して弁護士になった友人が多く、切実な問題だと考え改善に向けて関わってまいりました。「修習給付金」の創設は叶いましたが、残された谷間世代の救済に向けて、今後も尽力して参りたいと存じます。

	氏名		メッセージ内容
46	○自由民主党 衆議院議員 菅家 一郎 先生		法的専門知識と経験により、様々な場面で依頼人の方々にお力添えをいただき不安解消にご尽力されている弁護士の皆様方に深く経緯を表します。「谷間世代」の皆さんの不公平・不平等な状況を改善し、今後も司法の場でご活躍いただくためにも、国会でも議論をさらに深めてまいりたいと考えております。 当事者の皆様とも問題意識を共有し、引き続き取り組んでまいります。
47	○自由民主党 衆議院議員 神田 憲次 先生		「これからの司法を担う谷間世代との院内意見交換会」が開催されること、心よりお慶び申し上げます。 皆様方は、我が国にとって三権の一翼を担うべく高い倫理観と崇高な志を持って法曹に入られた、かけがえのない皆様であります。そして、全法曹の約四分の一にあたる方が、「谷間世代」と呼ばれていること、承知しております。 精神的にも金銭的にも辛い思いをされた司法修習時代、そのような皆様の切実なお声に耳を傾け、立法府に籍を置く者として良質な法曹の実施に努力して参ることをお約束いたし、私の応援メッセージといたします。
48	○自由民主党 衆議院議員 工藤 彰三 先生		貸与金返済の負担のため活動が制限されてしまうのは、社会にとっても損失です。谷間世代の皆様が、よりよく社会貢献できますように、不公平の是正に取り組みしたいと思います。
49	○自由民主党 衆議院議員 熊田 裕通 先生		全国リレー市民集会in中部の開催おめでとうございます。谷間世代問題の解決は法曹界に残された大きな課題です。一日も早い結論を得るためにもこの活動を更に拡大されますよう期待いたします。
50	○自由民主党 衆議院議員 古賀 篤 先生		国の司法制度を支える法律家のみなさんが十分な活動ができますよう、ご意見に耳を傾けながら、諸課題解決に向け努力させていただきます。

	氏名		メッセージ内容
51	○自由民主党 衆議院議員 小林 鷹之 先生		司法は国家の根幹となる機能の1つであります。若い世代の法曹の皆様が更にご活躍頂ける環境の整備に向けて尽力してまいります。
52	○自由民主党 衆議院議員 新谷 正義 先生		コロナ禍により、分野を問わず多くの学生の皆様や修習生の皆様に大きな負担が生じています。優れた法曹人材の育成は変わらず国の重要課題ですが、未だ課題は山積しております。法曹界を担う皆様がより良い環境で志を実現されますよう、皆様によりそい、引き続き可能な限りお支えをして参ります。
53	○自由民主党 衆議院議員 鈴木 貴子 先生		いわゆる谷間世代の問題は2019年の名古屋高裁の判決にあるように国民的理解の上での立法政策が求められています。 また、給付額も司法修習生の実態を踏まえ、更なる検討が必要ではないでしょうか？ 日弁連の先生方におかれても、世代間の不公平是正対応のみならず、これからの法曹という大きなフレームの中で議論がされることを期待しています。
54	○自由民主党 衆議院議員 武井俊輔 先生		この度、「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in福岡」の開催を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。また、日頃より、貴団体が法曹発展に重要な役割を果たして頂いておりますことに改めて敬意を表します。 さて、昨今の法曹による公益的な活動領域は、コロナ禍における法律相談、災害復興支援、中小企業支援、まちづくり・空き家対策、女性、LGBT等の権利擁護など、多岐に渡り、その役割は大変重要な役割を担っております。その中で、司法修習生における「谷間世代」だけが経済的に不公平・不平等な状態におかれております。 「谷間世代」がチャレンジできる基盤整備と、誰もが輝く力強い司法のために「谷間世代」への一律給付の早期実現を祈念申し上げます。
55	○自由民主党 衆議院議員 武部 新 先生		「これからの司法を担う谷間世代との院内意見交換会」の開催にあたり一言激励を申し上げます。 皆様のご尽力で修習給付金制度が新設されましたが、制度の谷間で無給で修習を受けられた方々がいらっしゃいます。 安定した社会の実現に向けて活躍される、法曹界の中核をなす谷間世代の先生方を応援できるような環境整備に努力して参ります。

	氏名		メッセージ内容
56	○自由民主党 衆議院議員 田野瀬 太道 先生		谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in近畿のご開催を心よりお慶び申し上げます。本日の集会が意義深く、実り多きものとなりますよう祈念いたしますとともに、皆様方のご健康とご多幸を祈念申し上げます。
57	○自由民主党 衆議院議員 田畑 裕明 先生		本日ここに、「谷間世代への一律給付実現のための全国リレー市民集会in中部」が盛大に開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。弁護士の皆様方におかれましては、強い使命感をもって幅広い業務に日々取り組まれ、我が国の司法を支えておられますことに深く敬意を表します。谷間世代の皆様方が精神的・経済的に大きな負担を感じながら活動されている現状の課題解決に向けて、私も皆様方とともに全力を尽くす所存です。結びに、本日ご参会の皆様方の今後益々のご活躍とご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。
58	○自由民主党 衆議院議員 津島 淳 先生		本会のご盛会を心よりお慶び申し上げますと共に、関係各位の日頃からの活動に深く敬意を表します。修習給付金制度が創設されたことで、一層谷間世代の修習生の方達との不公平感を是正すべきという多くの声がありますことは承知しております。法治国家日本の将来の一翼を担う法曹志望者の皆様により良い環境にて志を遂げられます様、今後共ご意見を拝聴しながら制度の充実・強化に向けて国政の場にて尽力して参る所存です。本日ご参集の皆様方の益々のご健勝・ご活躍を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。
59	○自由民主党 衆議院議員 富樫 博之 先生		法曹を目指す方々が経済的理由に左右されずに、希望をもって活躍出来るための環境整備に引き続き取り組んで参ります。
60	○自由民主党 衆議院議員 長坂 康正 先生		司法が国民の信頼に応えて適切に機能していくためには、資質が高い法曹関係者に良心に従って活動していただく必要があります。経済的な余裕の有無によって司法の世界に進む人が偏ったり、報酬の多寡によって仕事を選び好みする弁護士が増えたりしては社会正義を維持していくことはできず、司法に対する国民の期待を裏切ることになります。司法制度改革の試行錯誤の狭間で生まれてしまった「谷間の世代」の皆様が「良き法曹人」であることと経済的負担の重さの間でご苦労されていることは十分承知しておりますので、1日も早い解決に向けてご協力させていただきたいと考えています。

	氏名		メッセージ内容
61	○自由民主党 衆議院議員 中谷 真一 先生		法曹による公益的な活動を支援するために応援します。 共に頑張りましょう。
62	○自由民主党 衆議院議員 根本 幸典 先生		修習給付金制度創設にあたり、これまで尽力されました関係各位の皆様に敬意を表します。修習給付金は71期司法修習生からが対象となっており、65期から70期が給付金不支給のみならず貸与制につきましても、貸与金返還の一律猶予がされていない現状があります。今後の法曹界の未来を担う皆様の為、与党議員として力になるよう一緒に取り組んでいく所存です。
63	○自由民主党 衆議院議員 野中 厚 先生		谷間世代の方々が、経済的負担や不平等感によって法曹活動に支障が生ずることがないように、環境整備に取り組んでまいります。
64	○自由民主党 衆議院議員 藤丸 敏 先生		司法制度は我が国の、社会の基礎的インフラであり、これを支える法律家の養成は国の責務であります。当然、司法修習制度はその根幹を成すものであります。修習専念義務がある反射として、生活の手当ては為されるべきものであり、それなしには修習制度は成り立ちません。借財でしのげというには、余りに情けなさ過ぎる。君たちには財政難で申し訳ないでは済まされない。行政政策にも平等の受忍限度があります。何としても谷間世代の救済をすべしと考えます。
65	○自由民主党 衆議院議員 堀内 詔子 先生		65期～70期の方々が、貸与制の中で返済期日を迎えている方もおいでです。給付制に改められた今日、誰でもが納得出来る公平な措置が求められていると思います。

	氏名		メッセージ内容
66	○自由民主党 参議院議員 松下 新平 先生		いわゆる「谷間世代」の皆様方におかれましては、我が国の根幹である司法制度を日頃から支えていただき、誠にありがとうございます。また、皆様方がこれまで大変ご苦労されてきたにもかかわらず、その困難を乗り越えようとしてこられたことに対しまして、深く敬意を表したいと思います。 さて、世界中で今なお猛威を振るい続けている新型コロナウイルス感染症によって、我々の日常生活や社会問題が大きく制限され、多種多様な法的課題や人権問題が明らかとなりました。こうした問題の解決には、裁判官、検察官、弁護士等の法曹の皆様方のお力添えが不可欠であります。今後も引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。 最後に、皆様方が各方面でより一層ご活躍できますよう、また、一人でも多くの志ある若者が法曹を目指すことができますよう、私も応援してまいります。
67	○自由民主党 参議院議員 松村 祥史 先生		社会のデジタル化の急速な進展やコロナ禍の影響により、現代社会はますます複雑化・多様化が進み、これまでになかった様々な法的問題が生じてきています。このような変化にともない、法律専門家である弁護士が活躍するフィールドもより一層広がっていくものと考えます。そして、その果たす役割の重要性もますます高まるものと考えられます。 次代の司法の担い手となる若手法曹界の方々が、その能力をいかに発揮し、様々な分野において幅広く活躍されることは極めて重要であり、応援団の一人として、皆様が十分に活躍できる社会となるよう、尽力して参りたいと存じます。皆様のご活躍を心からご祈念申し上げます。
68	○自由民主党 衆議院議員 三ツ林 裕巳 先生		法の支配を実現し、国民の権利を守るとともに立法、行政を監督すべき責務の担い手として、崇高な使命を果たすべく裁判官、検察官及び弁護士を目指した皆様の中で、谷間世代の修習生だけがキャリアの最初期にあって不公平・不平等な現実と直面させられ、また必要以上に経済的な不安に苛まれていたことは、法曹の養成として本来のあるべき姿ではなかったと私も考えます。 世代間の不公平を是正するために早急に適切な対応をすべきであり、私も使命の重要性や公共性に鑑みつつ、法曹の養成のために努めてまいります。
69	○自由民主党 衆議院議員 宮崎 政久 先生		力強い司法がこの国の国益を担うと信じている私には、法曹養成の課程に不公正・不平等があってはいけないと考え、谷間世代の皆さんを応援しています。何とかしたい一心です。
70	○自由民主党 衆議院議員 八木 哲也 先生		司法修習生の待遇改善は、早急に解決すべき課題だと認識し、一日も早い是正措置に向けて取り組んで参りたいと存じます。

	氏名		メッセージ内容
71	○自由民主党 衆議院議員 築 和生 先生		「これからの司法を支える谷間世代との院内意見交換会」のご盛会を心からお慶び申し上げます。 小林日本弁護士連合会会長様はじめ貴連合会の皆様、栃木県弁護士会の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。 今後も法曹の皆様が活躍できる環境整備に尽力して参ります。 皆様方の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。
72	○自由民主党 衆議院議員 山下 貴司 先生		日本弁護士連合会の諸先生方、関係者の皆様のご尽力により、修習給付金が復活しましたが、司法の担い手となる司法修習生への経済的支援が重要であること、また、谷間世代の法曹に対する環境整備の必要性についても深く認識しております。 法曹出身議員として、また法務大臣経験者として、質の高い法曹人材が育成され、活躍の場が広がるような制度の実現に取り組んで参ります。
73	○自由民主党 衆議院議員 山田 賢司 先生		現役の司法修習生時代から、後に続く後輩達の為に給費制復活に取り組んでこられたのが、いわゆる「谷間世代」のみなさんです。 この世代が中心となって声を上げてきたからこそ給費制の復活が実現しました。 給費復活に一番尽力してきたみなさんが、置き去りにされている現状は理不尽だと考えます。 谷間世代のみなさんが、司法修習時代の負担から解放され、思い切った活動ができるよう、私自身も応援してまいります。 頑張りましょう！！
74	○自由民主党 参議院議員 青木 一彦 先生		若い法曹界の皆様のご活躍を応援申し上げます。
75	○自由民主党 衆議院議員 石井 浩郎 先生		司法修習生は、裁判官、検察官、弁護士など、我が国の司法制度の根幹を担う法律家の卵です。 私も引き続き、皆さまと共に、1人でも多くの若者が法曹への志を貫徹することにつながるよう、司法修習生が安心して修習に専念できるための環境整備の推進に向けて、全力を尽くしていくつもりであります。最後に皆様の益々の御健勝をお祈り申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
76	○自由民主党 参議院議員 江島 潔 先生		新型コロナ問題への対応をはじめ、日々、よりよい社会の実現に向けご尽力頂いている、これからの司法を担う若い世代の法曹の皆様に敬意を表します。貸与制下で司法修習を終えた「谷間世代」の司法修習生に対し、立法措置による救済策を事後的に講ずることについては、さまざまな議論があるところですが、法治国家・日本を支える若い世代の法曹の皆様が活躍できる環境整備に、微力ながら取り組んで参ります。引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。
77	○自由民主党 参議院議員 大家 敏志 先生		社会構造の変化に伴い、弁護士の皆様の果たされる役割は重要です。市民の声に耳を傾け、国民の権利を守るためには、これからの司法を担う谷間世代の法曹の皆様が必要不可欠です。皆様が一層ご活躍いただけるよう、応援してまいります。
78	○自由民主党 参議院議員 北村 経夫 先生		成熟した法治国会における法曹人材の確保には、安定した活動環境が不可欠です。
79	○自由民主党 衆議院議員 小林 茂樹 先生		「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in近畿」のご開催を心よりお慶び申し上げます。谷間世代問題が現在の法曹界に大きな影響を与えていることが懸念されますが、日本になくてはならない大切な人材を失うことなく、一日も早く問題解決に向けて前進することを願います。開催にあたりご尽力いただきました皆様に感謝申し上げ、本日ご参集の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
80	○自由民主党 衆議院議員 杉田 水脈 先生		全ての国民が等しく司法にアクセスできる環境を整備し、それによって国民福祉の向上を図ることは国の責務です。それを支える法曹人材の皆さんに、不平等な経済的負担を課してきたことについて、是正や救済がなされるよう、一国会議員として声をあげてまいります。ともにがんばりましょう。

	氏名		メッセージ内容
81	○自由民主党 衆議院議員 鈴木 隼人 先生		谷間世代の皆様が様々な社会の課題にチャレンジしやすい環境の整備について検討を進めて参ります。
82	○自由民主党 衆議院議員 高木 宏壽 先生		日頃より法律の専門家として、日夜ご尽力されている皆さまへ心から敬意と感謝を申し上げます。 司法修習生のいわゆる「谷間世代問題」については、世代間の隔絶や格差を生み出しかねない不平等かつ不公平な問題であることを私も強く認識しております。 これから我が国の法曹界の中枢を担う谷間世代の皆さま方が、より一層国民の皆さまに寄り添い、さまざまな社会問題の解決に取り組んでいけるよう、私も立法府の一員として、微力ながらも谷間世代の皆さま方を応援できるような環境整備に向けて、議論を進めていけるよう応援してまいります。
83	○自由民主党 参議院議員 中西 祐介 先生		大きく変容する社会情勢、チャレンジ精神を持った時代を創るため、正義感溢れる谷間世代の皆さまの課題解決に向け、頑張っ参りましょう。
84	○自由民主党 参議院議員 長谷川 岳 先生		「谷間世代への一律給付実現のための全国リレー市民集会 in 北海道」のご開催を心からお慶び申し上げます。 平成29年4月10日に司法修習生に対して、修習給付金を支給すること等を内容とする改正裁判所法が成立しました。 しかしながら、いわゆる谷間の世代の手当てについては、未だに対応されておらず、法曹養成制度の抜本的階各を含め、取り組むべき課題は山積しており、引き続き皆さまと一緒に活動が続けて参る所存です。 皆さまの活動が、さらに力強く、より充実したものとなりますことを心よりご期待申し上げ、激励のメッセージとさせていただきます。
85	○自由民主党 衆議院議員 鳩山 二郎 先生		三権分立という、現代民主国家の基礎を担う要となる法曹の養成は重要な問題です。 司法修習生の給費制を廃止するのみで、その救済措置をすぐに打たなかったことは、わが国の司法の現場を見失った措置ではなかったのか、と今も疑問を感じております。修習給付金の創設は、その是正の第一歩でしかありません。 谷間世代の皆様のため、日本の司法を支える皆様のために、力を尽くしたいと思います。

	氏名		メッセージ内容
86	○自由民主党 参議院議員 藤川 政人 先生		日頃からの愛知県弁護士会による司法修習生への支援活動の輪が広がり、懸案とされておりますいわゆる谷間世代の司法修習生への支援拡充への理解が深まりますとことを祈念致します。
87	○自由民主党 参議院議員 古川 俊治 先生		日弁連の皆様が谷間世代の法曹の方々に光をあて、支援策を検討いただいていることに敬意を表します。法曹養成および司法制度に対する国の責務を果たすため、また現職の法科大学院教授としても、谷間世代が社会のために挑戦していく環境整備を検討していかなければいけないと考えております。共に頑張ってください。
88	○自由民主党 衆議院議員 古川 康 先生		「これからの司法を支える谷間世代の法曹によるチャレンジとメッセージ その取組を応援する衆・参国会議員の皆様との意見交換会」のご盛会を心よりお慶び申し上げます。 日頃より、弁護士等の指導や連絡及び監督に関する事務を行い、弁護士の使命である人権擁護と社会正義を実現するため、様々な活動に取り組んでおられる日本弁護士連合会の皆様に深く敬意を表します。 今後も司法の担い手という視点での公正な法の支配の実現をご期待申し上げ、併せて、日本弁護士連合会の今後ますますの発展と皆様のご繁栄を心より祈念いたします。
89	○自由民主党 衆議院議員 和田 義明 先生		日々札幌市民の為に汗を流して頂き心から感謝申し上げます！ 谷間世代の課題解消を実現すべく、共に頑張りましょう！
90	○自由民主党 参議院議員 石井 正弘 先生		これからの司法を担う若手弁護士並びに司法修習生の皆様が、国民の皆様の期待のもと、より一層活躍されますことをご期待申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
91	○自由民主党 参議院議員 今井 絵理子 先生		これから日本の司法の未来を担っていく若手法曹の皆様は、誰もが笑顔と希望をもって生きていける社会をつくっていく上で必要不可欠な存在です。 そのような皆様が、経済的に不公平・不安な状態におかれたまま、チャレンジの機会を失うことのないよう、全力で応援させていただきます！ ファイト！！
92	○自由民主党 参議院議員 太田 房江 先生		これからの法曹界を担う「谷間世代」といわれる方々が、様々な課題に挑戦できる環境を整備するため私も尽力してまいります。 一緒にがんばりましょう！
93	○自由民主党 参議院議員 酒井 庸行 先生		国民の期待に応える司法をつくるためには、未来を担う若手の法曹界の皆様が、安心して活躍できる環境整備が必要です。私も皆様とともに、しっかりと議論を深め、司法制度の問題に取り組んで参る所存です。皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。
94	○自由民主党 参議院議員 佐藤 啓 先生		国民が、多様な社会生活関係を積極的に形成・維持し発展させていくためには、具体的な生活状況やニーズに即した法的サービスの提供を受けることなくして実現できません。そして、法曹が適正な法的サービスを提供するためには、法曹の地位が安定し、確保されていることが不可欠です。谷間世代の課題をはじめとする法曹の諸問題の解決を図り、国民生活をも安定させる為にも、共に頑張りましょう。
95	○自由民主党 参議院議員 自見 英子 先生		法曹は、法治国家の基盤を担う極めて重要な存在であり、志のある若者が経済的理由から法曹の道を断念することのないよう、また借金をすることなく司法修習に専念できるよう、国がしっかりとサポートしていかなければなりません。 2011年に給費制が廃止され、2017年に現在の修習給付金の実現するまでの間に司法修習を修了したいわゆる「谷間世代」の貸与金債務は依然として残っております。制度の過渡期だから救済されなくても仕方がないとして片付けるのではなく、立法府による救済措置を議論する必要があります。 また、現在の修習給付金も、かつての給費制に比べて安価であり、金額の妥当性について議論していく必要があると考えます。 既に法曹として活躍している「谷間世代」の若者、そしてこれから法曹を目指す若者や子ども達を全力で応援しています。引き続き、一緒に頑張りましょう。

	氏名		メッセージ内容
96	○自由民主党 参議院議員 柘植 芳文 先生		谷間世代の法曹に対する一律給付措置は、谷間世代の経済的救済はもちろん、日本の法曹制度の充実、強化のためにも必要不可欠のものと確信しており、その早急な実現に向けて全力で取り組んで参ります。
97	○自由民主党 参議院議員 堂故 茂 先生		デジタル化、グローバル化などによる社会の多様化、複雑化によって新たな法的需要が生じています。また、一昨年より続くコロナ禍で傷ついた社会・経済の早期の回復が急務となっています。これらの課題に的確に対応するためには、法律専門家の支援が不可欠であり、法律専門家に期待される社会的役割はますます高まっています。次代の司法制度の担い手となる若手法曹の方々が、その能力を十二分に発揮され、社会のあらゆる分野でご活躍されることを心より願っております。質の高い法曹が数多く輩出され、若手法曹の方々がますます活躍できるよう、応援団の一人として、力を尽くしてまいります。
98	○自由民主党 衆議院議員 中曽根 康隆 先生		経済的負担を理由に法曹としての活動が制限されることがあってはなりません。日本の法曹界を担う世代の皆様がより良い環境で業務に取り組むことができるよう、課題の解決に向けて尽力してまいります。
99	○自由民主党 参議院議員 西田 昌司 先生		これからの法曹の中核を担っていく谷間世代が社会のために貢献していく環境整備をつくり、皆様の救済策に取り組んでいきます。市民の期待に応える強い司法を作って参りましょう。
100	○自由民主党 参議院議員 馬場 成志 先生		近年の司法修習制度は世代間の不公平感がぬぐえません。司法の道を志し、その道に踏み出した後に制度変更の影響を受けた方もおられます。谷間世代の方々は結婚、育児の年代を迎えておられますが、貸与の返還義務が重くのしかかっています。若手法曹の方々に将来の司法をしっかりと支えていただくためにも、いま救済を考えるべきです。高度な能力と職業倫理を備えた法曹を養成するために、微力ながら是正に取り組んで参る所存です。
101	○自由民主党 参議院議員 堀井 巖 先生		大阪弁護士会主催の「谷間世代への一律給付実現 全国リレー集会in近畿」のご開催をお慶び申し上げます。2011-2016年の間の司法修習生の皆様への貸与制度・無給制度の遡っての一律給付制度への改善を目指してご尽力されておられます本活動に対しまして厚く敬意を表させていただきます。本集会のご開催にご尽力いただきました関係者並びにご参集の皆様方の今後益々のご活躍と、ご健勝をご祈念申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
102	○自由民主党 衆議院議員 本田 太郎 先生		谷間世代の皆様が国の施策によって公平な取り扱いが受けられるよう、私も尽力してまいります。法曹の一人として皆様のお声を今後とも国政に反映させてまいります。
103	○自由民主党 参議院議員 舞立 昇治 先生		日本弁護士連合会及び日本弁護士政治連盟の関係者の皆様には、平素より三権分立における司法の世界で多大なご尽力を賜り、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。 いわゆる「谷間世代」に対する不平等の解消や事後救済等の問題については、多くの課題があると伺っていますが、貸与制による返済が日々の生活や活動に支障を与えないよう、猶予・免除措置の弾力的な運用をはじめ、現状を少しでも改善すべく努力して参ります。 関係者の皆様の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。
104	○自由民主党 参議院議員 松川 るい 先生		真の正義を実現して下さい！ 若い世代に大いに期待しています。
105	○自由民主党 参議院議員 三木 亨 先生		法曹界の皆さまの、社会正義の実現に向けての日頃の取り組みに経緯を表します。 司法修習制度は、我が国の司法を支える人材育成の根幹となる仕組みです。我が国の時代の法曹界を担う若い修習生が、経済的理由によって志を曲げることがあってはなりません。 私も修習生が安心して修習に専念できる環境整備をしっかりと応援して参ります。
106	○自由民主党 参議院議員 山下 雄平 先生		私は昭和54年生まれですが、私達の世代は司法制度改革によって振り回されたとも言えると思います。 司法制度改革の理念でもある、誰もが気軽に法律の専門家にアクセスできる環境を維持・発展させていくためには、法曹界を支える人達の姿を若い人が見て「自分も！」と思ってもらわなければいけません。そうした状況になるように（続いていくように）努力したいと思います。

	氏名		メッセージ内容
107	○自由民主党 参議院議員 浅尾 慶一郎 先生		日本弁護士連合会ならびに神奈川県弁護士会の皆様が、いわゆる「谷間世代」の方々の問題解決に向けて取り組んでいただいていることに敬意を表します。制度の過渡期の中で生じた貸与金債務問題については、これからの日本の法曹界を支えていただく皆様方がその力を十二分に発揮する為にも、立法府として救済措置を議論する必要がある事案と考えております。この課題の解決に向けて尽力して参ります。
108	○自由民主党 衆議院議員 石井 拓 先生		谷間世代の皆さんにはその制度による逆境を越え、その専門知識と高い使命感をもって、逆境に立ち向か分ければならない人たちの力となり、援助と勇気を与え続けていただきたいと思います。
109	○自由民主党 衆議院議員 石橋 林太郎 先生		社会制度として、あまねく法の支配を社会に浸透させ、国民の権利を守る公共的価値を有する法曹人材の育成は、国の礎を強化することにほかなりません。 給費制から貸与制へは、財政緊縮政策の一環として制度変更が実施されました。長期間にわたる日本の緊縮政策は、こうした司法修習生の皆さんのみならず、国の根幹にも大きな影響を及ぼしています。私は、今こそ「分配と成長」の考え方の下、大胆な積極財政を推し進めていくことが不可避と考えます。 一日も早い谷間世代への不公平是正、一律給付制度の実現はもちろんのこと、多くの学生が長期間奨学金を得て学んでいるという背景に鑑み、現在の給付額についてもしっかりと見直しを図っていかねばなりません。立法府の責任として、引き続き一日も早い実現に向けて尽力して参ります。
110	○自由民主党 衆議院議員 五十嵐 清 先生		日本弁護士連合会の皆様をはじめ関係者各位の日々の活動に敬意を表します。谷間世代の皆様が国の施策によって公平な扱いを受けられるよう、私も微力ながら取り組んで参ります。
111	○自由民主党 衆議院議員 加藤 明良 先生		修習費用の給付は法曹人材確保を図るために必要であり、同じ法曹界を目指している方が世代によって経済負担を強いられるなどの不公平があってはなりません。これからの司法を担う谷間世代の問題解決に向けて共にがんばりましょう。

	氏名		メッセージ内容
112	○自由民主党 参議院議員 古庄 玄知 先生		私の法律事務所にも谷間世代の弁護士がいます。これからの弁護士は谷間世代を含む若い力を必要としています。是非、皆で力を合わせて谷間世代の不利益をなくす様に頑張りましょう。
113	○自由民主党 衆議院議員 塚田 一郎 先生		司法は国家の根幹であり、国民生活にとり極めて重要な制度です。国民に開かれた司法制度の充実に向けた環境の整備に努めて参ります。皆様のご活躍をご祈念申し上げます。
114	○自由民主党 衆議院議員 中川 貴元 先生		日頃より三権の一翼である司法の担い手として国民の権利を守ることにご尽力されておられる法曹関係者、並びに愛知県弁護士会の皆様方に感謝申し上げます。 最難関である司法試験合格後、法律実務を学ぶため1年間の司法修習に専念する義務が裁判所法で定められている法曹養成制度であるにも関わらず、2011年から2017年に法改正されるまでは準公務員扱いであった給費制から国からの生活資金を貸与される貸与制へと制度変更がありました。この間、無給であった新第65期から第70期の法曹界の4分の1にあたる約1万1千人の司法修習生の方々は無給という不平等な扱いを受けたままであります。コロナ禍において、人々の生活に様々な形で問題が生じている中、弁護士の方々の社会的役割は増加しています。法曹界の最前線でご活躍をされている方々が経済的な事情により法曹としての活動に支障をきたすことのないよう谷間世代問題の是正は喫緊の課題であります。谷間世代を含む高い志をもった若手弁護士の方々がその能力を存分に発揮できる環境、制度作りを国として整備することが、司法サービスを利用する最終受益者である国民にとっても大事であると考えます。私も立法府の一員としてしっかりとこの施策に取り組み職責を果たしてまいります。
115	○自由民主党 衆議院議員 中野 英幸 先生		将来の法曹界を担う若い皆さまをしっかりと応援させていただきます。共にがんばりましょう！
116	○自由民主党 衆議院議員 西野 太亮 先生		社会が多様化し国際化が進む中、弁護士の皆様の職務の形態も多用化しております。若い世代の弁護士の皆様が安心して活動できる環境づくりに尽力して参ります。皆様方の益々のご活躍と、ご健勝ご多幸を心より祈念申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
117	○自由民主党 衆議院議員 平沼 正二郎 先生		法治国日本の根幹を担う有為の人材育成に資する制度の拡実に取り組んで参りたいと存じます。 貴会の益々のご発展と皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。
118	○自由民主党 参議院議員 船橋 利実 先生		国民の権利を守り、法治国家の機能を健全に保つ上で、法曹の育成は極めて重要です。 そのための修習給付金制度が復活したとはいえ、世代によって待遇に格差が生じたままにすることは問題であり、これからの司法の担い手の中心となる、いわゆる谷間世代の皆さんにきちんとした是正措置を講じることは喫緊の課題と考えます。皆様と連携し、必要な措置が講じられるよう努めてまいります。
119	○自由民主党 衆議院議員 保岡 宏武 先生		“法曹養成”は、三権の一翼を担う司法の要であり、「安心して修習に専念するための環境整備を更に進め、いわゆる谷間世代に対する施策を早期に実現することに力を尽く」と、日本弁護士連合会が“決議”（平成30年5月25日）されたと承知しています。 国民の附託を受けた国会議員の責務として、国民の意思をしっかりと受け止め、党派を越えた英知の結集に努めたいと思います。 なお、いわゆる“谷間世代”に関する「衆・参の法務委員会での今年の質疑」を厳粛に受け止めています。
120	○自由民主党 衆議院議員 柳本 顕 先生		いわゆる谷間世代の法曹の皆様には、過度な経済的負担や心理的不安を伴うことなく司法修習後の職務に専念して頂くことが必要と考えます。 基本的人権の擁護と社会正義の実現という使命を全うして頂くべく、今後の法律制度の改善に向け共に力を尽くしていければと考えています。
121	○自由民主党 衆議院議員 山口 晋 先生		法曹界を目指す皆様が、経済的な不安の無い中で、公平・平等に目的を達せられます様、またいわゆる谷間世代の皆様の救済に向けて、微力ながら政治の場で力を尽くして参ります。

	氏名		メッセージ内容
122	○自由民主党 衆議院議員 山本 左近 先生		国民生活の安全・安心に寄与されている法曹界の皆様が、谷間世代救済に向けて団結し、活動されておりますことに敬意を表します。 「多様性」を尊重する社会を推し進めるためにも、とりわけ未来を担う若い法曹の皆様のご活躍が不可欠です。 谷間世代の皆様には人権擁護と社会正義の実現のために専念され、引き続きご活躍頂くためにも、経済的不安は取り除かなければならないと考えます。司法修習の中でおきた不平等の問題が早期に解決されますよう、皆様と共に努力して参ります。
123	○公明党 衆議院議員 佐藤 茂樹 先生		谷間世代法曹の一律給付活動に深く敬意を表します。 法治国家としての日本の未来を支える若き法曹の皆様が志を高く保ちながら、修習に専念し、その社会的使命を果たせるよう、制度の充実に尽力して参ります。 大阪弁護士会の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。
124	○公明党 衆議院議員 伊藤 渉 先生		平素より、経済的状況が大変な中、谷間世代の法曹界の皆様には、社会的役割にお答え頂いております事、心から敬意を表します。法曹界の質の向上のため、あるべき制度確立に向けて尽力して参ります。
125	○公明党 衆議院議員 稲津 久 先生		この度の意見交換会のご開催を心よりお祝い申し上げます。 日頃より法曹界の質の向上と維持のため、懸命に取り組んでおられる貴連合会はじめ、諸団体の皆様方に敬意を表します。 皆様方の粘り強い活動により、平成29年に裁判所法が改正され、修習給付金の支給が復活しました。しかしながら、給付金の支給を受けることが出来なかった谷間世代の方々が1万人近くおられることは深刻な問題です。引き続き、更なる制度の充実を求めて参ります。
126	○公明党 衆議院議員 佐藤 英道 先生		谷間世代の方々が、十分に力を発揮できるよう、返還免除を含めた事後的救済措置の実現に向け、皆様と共に注力して参りたいと思います。

	氏名		メッセージ内容
127	○公明党 衆議院議員 濱地 雅一 先生		司法修習生は、「修習専念義務」を負い、原則兼業を禁止されていることに鑑みれば、給付制度を設けることは不可欠であり、71期以降、修習給付金制度を復活させられたことは、喜びに堪えません。 一方で、新65期から70期の方々については、司法制度改革により、司法修習期間は幾分短縮されたものの、原則兼業禁止は維持されたままで、給費制が、貸与制に変更されたことは、法曹界の中に不平等・不公平な状態を生んでしまったと考えます。 法曹のひとりとして、谷間世代問題の解決にむけて、前向きな結論が導きだせるよう、努めていきたいと思っています。
128	○公明党 衆議院議員 中野 洋昌 先生		日頃より、弁護士会の皆様には、大変お世話になりまして、心より感謝申し上げます。 これからも、皆様の懸命な活動を応援して参りますとともに、「谷間世代」の皆様のためにも、さらなる取り組みに努めて参ります。
129	○公明党 参議院議員 石川 博崇 先生		谷間世代への一律給付実現、全国リレー集会in近畿の開催、誠におめでとうございます。司法機能を強化する必要性が益々高まる昨今、司法修習生の皆さまが安心して修習に専念できる環境は非常に重要です。次代の力強い司法の実現に向け、皆様と力を合わせ取り組んでまいり所存です。本日、御臨席の皆様の今後益々の御健勝とご活躍を心から御祈念申し上げます。
130	○公明党 衆議院議員 奥水 恵一 先生		未だ続くコロナ禍にあつて、谷間世代の弁護士の皆様が市民ひとり一人に寄り添い、生活の再建や事業の再生のため日々奔走されているお姿に、心からの尊敬と敬意を表します。経済的な不安を抱えることなく、次代の法曹界を皆様に担っていただくことは、延いては国民生活の安定に寄与するものと思います。その意味で、皆様が抱えている課題の解決へ向けて微力ながら取り組む所存です。 今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。
131	○公明党 参議院議員 横山 信一 先生		コロナ禍により益々法曹による公益的活動が求められており、谷間世代の経済的給付を早急に実現すべきです。谷間世代が力を発揮できる基盤づくりに尽力します！
132	○公明党 衆議院議員 吉田 宣弘 先生		法曹の皆様は国民の権利を守る使命を負った尊い存在です。 その皆様に時代の不平等が存在することは、正されなければなりません。その為に弁護士会の皆様のお取組に全面的に賛同し、一緒に取り組んで参ります。

	氏名		メッセージ内容
133	○公明党 参議院議員 伊藤 孝江 先生		日弁連の先生方の日頃のご活動に、心より敬意を表します。 私は、給費制のもとで司法修習を受けました。だからこそ、貸与制という制度が、法曹として働き始めて以降も長期にわたり大きな負担となっていることは他人事ではなく、直視しなければならない課題だと考えております。 弁護士に求められる社会的役割が増している中、谷間世代の弁護士の力は不可欠です。これからも谷間世代の弁護士の皆様が経済的な憂いなく活動できるよう、取り組んで参ります。
134	○公明党 参議院議員 河野 義博 先生		意見交換会の開催誠におめでとうございます。 若手法曹の皆様のご活躍にご期待申し上げますとともに、ご活躍できる場を広げるための環境整備に尽力してまいります。 皆様の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。
135	○公明党 参議院議員 佐々木 さやか 先生		今、優秀な青年が法曹志望は「リスクが高い」と敬遠し、若者の司法離れが進んでいる状況にあります。 一方で、規制緩和による競争激化やグローバル化に伴う法律紛争の国際化により、新型コロナウイルス感染症を含む様々な問題群に対して、紛争解決能力の高い法律家が必要とされております。 経済的な理由を以て優秀な青年の道を閉ざし、人の痛みの分かる法曹がいなくなることは、司法の危機であり、社会の活力を衰退させるものと懸念致します。 日弁連の先生方のご尽力に心から敬意を表すると共に、一層のご健闘をお祈り申し上げる次第です。
136	○公明党 参議院議員 里見 隆治 先生		このたび創設される「若手チャレンジ基金」をはじめ、これまでの熱意ある活動に敬意を表します。これからの法曹を担う皆様をご支援すべく、引き続き谷間世代の問題に取り組んでまいります。
137	○公明党 参議院議員 新妻 秀規 先生		弁護士は基本的人権を擁護し、社会正義を実現することを使命とする大切な人材です。2011年11月採用の司法修習65期から2016年11月採用の70期までの合計約1万人の無給制の谷間世代救済の為に、引き続き応援してまいります。

	氏名		メッセージ内容
138	○公明党 参議院議員 三浦 信祐 先生		裁判官，検察官，弁護士等の法曹界の皆様方におかれましては，社会インフラとして，セーフティネットとして必要不可欠な我が国の司法制度を日頃から支えていただき，深く敬意を表します。 その中でも，これからの司法制度の中心を担うべき「谷間世代」の皆様方の多くが，給付を受けられなかったことにより，様々なご苦勞をなさったものと伺っております。それぞれの場でより一層活躍することができるよう，私も全力で応援してまいります。 また，一人でも多くの志ある若者が法曹を目指すことができるよう，更なる環境整備に取り組んでまいります。
139	○公明党 参議院議員 矢倉 克夫 先生		埼玉より選出いただいている公明党の矢倉克夫です。修習給付金の件については法務委員会のメンバーとして何度も取り上げてまいりました。法改正に当たっての皆様のご尽力にあらためて感謝申し上げます。一方，谷間世代の課題が依然残っております。私自身，家計が厳しい中，修習を終えることができたのは，経済的支援があつてのことです。社会の大きな人的資源である法曹専門家の皆様，その力を遺憾なく発揮されるよう，引き続き尽力致します。
140	○公明党 衆議院議員 鰐淵洋子 先生		国民の人権と社会の安定のため，日々ご尽力頂いている弁護士の先生方に心より感謝を申し上げます。 若手法曹の皆様が，思う存分活躍できるよう，環境整備に微力ながら取り組んで参ります。 今後ともご指導ご鞭撻のほど，何卒よろしくお願い申し上げます。
141	○公明党 参議院議員 窪田 哲也 先生		私自身，苦学して法学部を卒業した経験があります。同窓の中には，その中で法曹の道を歩み抜き，社会的使命を果たす友人も多くいます。それだけに，「谷間世代への一律給付の実現」は，決して他人事とは思えません。 2017年に修習給付金制度が創設されたことは，政治的に大きな一歩ではありますが，司法修習に専念するには十分とは言えません。生活保障を受けられないまま，修習を受けた「谷間世代」（約1万1000人）の法曹の皆さまが実に全法曹の約4分の1に達する事実は，わが国司法制度の重大な欠陥であると思います。 コロナ禍や物価高騰による生活困窮，国際情勢の緊迫化など，わが国が“多重危機”に直面する今，法曹の担うべき時代的使命は増えています。「谷間世代への一律給付実現」を，心から応援しています。共に，頑張りましょう！
142	○公明党 参議院議員 下野 六太 先生		福岡県弁護士会の皆様におかれましては，より良い市民社会実現に向け多大な尽力いただき，感謝申し上げます。 谷間世代の皆様には，難関である司法試験を突破後に，さらに司法修習において，ご負担を強いることになっていた状況に大変心苦しく思うところでございます。しっかりと取り組んで参りたいと思います。 本集会の開催にあたり関係各位の並々ならぬご尽力に敬意を表しますとともに，今後の更なるご活躍と，ご参集の皆様のご健勝をお祈りいたします。

	氏名		メッセージ内容
143	○公明党 参議院議員 高橋 光男 先生		兵庫県弁護士会の先生方の日頃のご活躍に心より敬意を表します。 恥ずかしながら今回初めて知りましたが、これからの司法を担う谷間世代が、所謂給費制から貸与制になったことで不平等な扱いを受けていることは看過しがたい事態であることは間違いありません。本件問題が是正されるよう、兵庫県選出で弁護士出身の伊藤孝江参議院議員とも連携しながら取り組ませていただきたいと存じます。 今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。
144	○公明党 参議院議員 安江 伸夫 先生		谷間世代の支援のために力を尽くしていただいている関係者の皆様に対して、心からの敬意を表し、感謝を申し上げます。法の支配の礎は人です。法曹三者です。なかんずく未来を担う「若手」の法曹に、思う存分に活躍できる環境を整備することが重要と考えます。この国の未来のために、法曹の支援に、谷間世代の支援に、全力を尽くして参ります。
145	○公明党 衆議院議員 吉田 久美子 先生		日頃より、国民の権利擁護と社会正義の実現の為に尽力頂いておりますこと、心より敬意を表し感謝申し上げます。 谷間世代の1万1000人の方に尊い使命を存分に発揮して頂けるよう、修習給付制度の見直し、充実を進めるべく努力して参ります。
146	○立憲民主党 衆議院議員 枝野 幸男 先生		「谷間世代」問題の解決は2019年の名古屋高裁判決にもあるように私たち立法府にもその役割を果たすよう求められています。 立法府の一員として今後共、皆様方と手を携え本問題の解決に努力して参る所存です。
147	○立憲民主党 衆議院議員 玄葉 光一郎 先生		修習給付金の支給を受けることができなかったいわゆる「谷間世代」問題の解決のために国も役割を果たすべきであると考えており、今後も皆様と連携しながら取り組んで参ります。財政負担を伴う救済策には、立法府の合意形成とともに、国民の理解を得ることが肝要となります。今回の全国リレー集会などを通じて、当問題についての国民的理解がより広がりますことをご期待申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
148	○立憲民主党 衆議院議員 安住 淳 先生		日頃より法曹界における谷間世代の問題に取り組んでおられる関係各位に心より感謝を申し上げます。法曹界の将来を担う人材が安心して学べるようなことができる環境を整えるため尽力してまいります。
149	○立憲民主党 衆議院議員 近藤 昭一 先生		「司法」という民主主義の根本となる制度を支えていただいている弁護士の皆さんに心から敬意を表します。ロシアによるウクライナ侵攻の影響もあり、社会が激変し、人々が直面する様々な課題が山積する中、皆さんへの期待はますます大きくなっています。しかしながら、そのためには皆さんの活動を社会でどう支えていくかが大切であり、法曹界全体の4分の1に該当する谷間世代の皆さんに不公平を強いている「谷間世代」の問題の解決は極めて重要です。皆さんと連帯してがんばってまいります。
150	○立憲民主党 衆議院議員 中川 正春 先生		法曹の養成は国の役割であり、司法修習を経ずして弁護士、検察官、裁判官の職に就くことができないにも関わらず、一部の世代にのみ負担を強いていたことは、一日も早く是正されなければなりません。また、優秀な人材が、法曹界を目指すことを、経済的な不安を理由にあきらめることがないように、司法の人材育成にあたっては、国による財政的な支援の拡充にむけ、皆様と一緒にしっかりと取り組んでいきたいと思います。
151	○立憲民主党 衆議院議員 原口 一博 先生		行政が強く司法が弱ければ国民が泣き寝入りします。同じく行政が強く立法府が機能を果たさなければ国民が置いてきぼりになります。谷間世代の若い法曹の皆様へ：横につながることで一律給付を実現する連帯を強固にしましょう。私も立法府で頑張ります。ご盛会を心よりお祈りいたします。
152	○立憲民主党 衆議院議員 渡辺 周 先生		制度の不公平・不平等は必ず是正しなければ司法の独立・司法の公平性は保てない。谷間ははじめ、不運な方を応援していきます。

	氏名		メッセージ内容
153	○立憲民主党 衆議院議員 泉 健太 先生		本日の「これからの司法を支える谷間世代との院内意見交換会」のご開催に敬意を表します。 国民的な司法アクセスを担う司法修習生の「谷間世代」の問題は、決して見過ごせない問題です。司法修習制度は、国民の権利を守る担い手を養成するためのものであり、そのコストは個人に帰するものではなく、制度的に担保されるべきものです。今後とも皆様を応援してまいります。ともにがんばりましょう。
154	○立憲民主党 衆議院議員 松原 仁 先生		日本における人権意識は法曹界の皆様のつよい信念に支えられていると合点しています。日本は世界に向かって戦う民主主義、戦う人権主義である必要があります。 私達立憲民主党は去る10日「日本版マグニツキー法案」を提出しました。 共に頑張りましょう。
155	○立憲民主党 衆議院議員 小宮山 泰子 先生		多くの有志の皆さんとともに続けられた活動が実り、給付制が再開となりましたが、谷間世代として貸与制のもとでの司法修習を受けられた若手法曹の方々への施策に課題が残っていることと、認識しています。日弁連さんによる「若手チャレンジ基金」の創設は、大変素晴らしい取り組みであり、敬意と感謝を申し上げます。ここまで乗り越えてきた力をさらに結集して、市民の期待に応える強い司法が実現していけるよう、取り組んでまいります。
156	○立憲民主党 衆議院議員 篠原 孝 先生		「就職氷河期」という言葉は人口に膾炙していますが、同じように不利益を被った「谷間世代」はごく一部の司法修習生のことなので忘れられています。運が悪かった、しょうがないといって諦めるのはあまりにも可哀相です。何とか救う道を考えるのが、政府の役割であり、それを後押しするのは我々政治家の役目だと思います。一緒に頑張りましょう。
157	○立憲民主党 衆議院議員 田嶋 要 先生		私のこれまでの18年間の国政活動を通じ、社会の様々な理不尽に最も広範にわたって具体的に行動を起こしていただいておりますのが弁護士の皆様だということを常日頃から強く感じております。ありがとうございます。 突然の原発事故によって理不尽にも故郷を追われた、何万人と言う方々の経済的な救済へのご支援はもちろんのこと、私が取り組んできた社会的養護や再犯防止、死刑制度の是非に関する議論、少年法などの分野に関しての、貴会の精力的な活動に心からの敬意を表します。 そして今後ますます社会の分断と不安が広がることが懸念される中で、理不尽に対して立ち上がる精神は若手法曹へと間違いなく受け継がれていくことと存じます。日本の子供たちの希望と安心が膨らむように、良き伝統を受け継ぐ若手法曹の皆様の、今後益々の御活躍をご期待申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
158	○立憲民主党 衆議院議員 牧 義夫 先生		愛知県弁護士会の皆様の日頃のご活動に対し、心より敬意を表します。 給費制が廃止されてから修習給付金制度が創設されるまでの間、貸与制の下で司法修習を受けたいわゆる「谷間世代」に対する救済措置の在り方につきましては、国会審議でもたびたび取り上げられてまいりました。 しかしながら、この問題に関しましては、既に修習を終えられた方に対する事後的な補填を国民負担において実施することの妥当性や、貸与を受けずに自費で修習を行った司法修習生への対応の在り方等、様々な課題も指摘されており、現在に至るまで救済に向けた具体的な施策の展開は見られておりません。立憲民主党としては、「谷間世代」に対する救済措置を検討すべきであるとの立場であり、私自身といたしましても、司法修習を受けた時期が前後するだけで経済的・精神的に大きな影響を司法修習生に与えることとなった本件取り扱いを放置することは、公平性・平等性の観点から大きな問題であると認識しており、何とか早急に解決したいものと考えております。 今回のリレー集会の開催により、救済措置の実現に向けた機運が高まることを期待いたします。
159	○立憲民主党 衆議院議員 馬淵 澄夫 先生		日本の司法の未来を担うのは、みなさま方若い世代の法曹です。法曹として、法という理念と技術を駆使して、社会に生きるすべての人が人として尊敬される世の中を築いて頂くことを大いに期待しています。私も、法曹の皆さまが活動しやすい制度の構築に全力で取り組んで参ります。
160	○立憲民主党 衆議院議員 笠 浩史 先生		日頃の日弁連の皆様の活動に対し、心より敬意を表します。 立憲民主党は、廃止前の給費制の下での給与も現行の修習給付金の支給も受けられなかった「谷間世代」に対する救済措置を検討すべきであると考えており、先日にも同僚議員がこの問題について国会で質疑を行い、政府に前向きな対応を求めるなど、粘り強い取組を続けています。 今回の意見交換会が、全国各地で開催されたりレー集会の締めくくりとして実りあるものとなることを心よりお祈り申し上げるとともに、私自身も国会議員の一人として、これからの司法を担うこととなる谷間世代の皆様に対し何ができるのか、皆様のご意見も参考にしながら引き続き考えてまいりたいと思います。
161	○立憲民主党 衆議院議員 大串 博志 先生		「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in福岡」の開催をお喜び申し上げます。 福岡県弁護士会をはじめ多くの関係者、団体の皆様が、無給で司法修習を受けた、いわゆる「谷間世代」の皆様に対して、一律給付をはじめとした抜本的な対応、支援を求める運動に、真摯に取り組んで頂いていることに、衷心より敬意を表します。 これからの司法を担う、谷間世代の皆様への適切な支援の道が開かれることは、我が国の司法制度全体を支える観点からも大変重要です。 私も皆様とともに、この支援の実現に向けて頑張ります。

	氏名		メッセージ内容
162	○立憲民主党 衆議院議員 小川 淳也 先生		日弁連の精力的な活動により実現した改正法の施行により、司法修習給付金を受けた第71期司法修習生は、法曹としての歩みを始めています。一方で、無給での司法修習を余儀なくされた第65期から第70期までのいわゆる谷間世代に対しては手当がなされていません。法改正の趣旨でもあった「司法の充実・強化」、また市民の期待に応える強い司法を作るための環境整備として、谷間世代への施策が必要と考えます。
163	○立憲民主党 衆議院議員 階 猛 先生		「谷間世代」は弁護士会の「就職氷河期世代」でもあり、これ以降、法曹志願者の減少が続いてきた。 この流れを変えるために司法試験制度と司法修習制度を抜本的に見直したい。 これを実現させた上で、「谷間世代」の救済にも取り組んでいく。
164	○立憲民主党 衆議院議員 寺田 学 先生		社会における様々な格差の是正が求められる現在、法曹の皆様が担う司法という社会インフラは必要不可欠なものです。多様な人材が求められる法曹の中でも、特にこれからの司法を担う中心世代の皆様が制度の谷間によって経済的負担を負うことなく様々な課題に挑戦できるよう、不平等を見直す施策が必要です。 私も皆様の課題解決に向けて取り組んで参りますので、ともにがんばりましょう。
165	○立憲民主党 衆議院議員 西村 智奈美 先生		世代による差が存在することに、異議を唱えなければなりません。 ともに頑張りましょう。
166	○立憲民主党 衆議院議員 伴野 豊 先生		私は以前法務委員会の筆頭理事を務めさせて頂いたこともあり谷間世代に対する是正措置実現に向け全力で取り組みます。

	氏名		メッセージ内容
167	○立憲民主党 参議院議員 松木 けんこう 先生		集会にご参集の皆様、全国各地で人々の人権を守るために日々奮闘されている法曹関係者の皆様に、心からの敬意を表します。市民の人権を守る大切な砦である皆様にそのお力を存分に発揮していただけるよう、今こそ政治が責任をもってこれからの司法を担う中核的な存在である「谷間世代」が直面している課題を解決していくための取組を前に進めなければならないと感じております。弁護士制度を筆頭に、社会の基盤となる大切な仕組みが大きく変えられることにより生じる歪みについては、これまで以上に政治は注視していかなければならないと考えます。 本日は多くの国会議員も参加されており、同じ問題意識を持つ仲間も増えてきております。しっかりと政治が責任をもち、結論を出せるよう、私自身も引き続き奮闘して参りたいと思います。
168	○立憲民主党 衆議院議員 逢坂 誠二 先生		弁護士さんといえども「懷事情」が厳しい方もおられます。中でも状況が深刻なのが、司法修習期間中に給費等を受けられなかった新65期から70期までの「谷間世代」約1.1万人の皆さんです。 2011年までは司法修習生に毎月約20万円が支給されていましたが（給費制）。2017年11月採用の71期からは月13万5千円の給付金が支給されるようになりました。この両期間の谷間に属する世代の皆さんの多くが経済的不安を抱えています。 これらの皆さんに、一律給付が実現するよう、私も力を尽くして参ります。
169	○立憲民主党 衆議院議員 大西 健介 先生		「若手チャレンジ基金」により、谷間世代のみなさまに様々な機会が与えられましたことを嬉しく思いますとともに、基金創設に尽力されました関係者のみなさまに心から感謝申し上げます。 しかし、本来ならば国が率先して救済を行うべきであり、そもそも「谷間世代」と呼ばれるような歪な状況を生み出してはなりません。修習環境に不公平を強いる制度設計を二度と繰り返さないために、そして司法を志す若者が安心して修習に打ち込める司法制度の実現に向けて、私も引き続きみなさまと連携して取り組んでまいりますことをお誓い申し上げます。 みなさまの今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。
170	○立憲民主党 衆議院議員 奥野 総一郎 先生		弁護士会の皆様方には日頃よりたいへんお世話になっております。 これからの法曹界を担う若手弁護士の先生方には、公平・公正な社会の実現のためにご尽力いただくことを大いに期待しております。 私も立法府で働く端くれとしてともに頑張って参りたいと思います。 引き続きご指導をよろしくお願いいたします。
171	○立憲民主党 参議院議員 福山 哲郎 先生		皆様の日頃からの活動に敬意を表します。 71期以降の修習生については、皆様のご尽力により、給付金が復活しましたが、谷間世代の公平性確保の問題はまだ残っています。 司法の充実・強化は、安定的な社会づくりの基礎となります。そのため、若手法曹の支援を含む法曹養成制度の拡充は重要です。引き続き、国としての責任ある制度設計に向けて努力して参ります。

	氏名		メッセージ内容
172	○立憲民主党 衆議院議員 青柳陽一郎 先生		日頃より、日本弁護士連合会の皆さまの真摯な取り組みに対し、心から敬意を表します。強い司法をつくることは、国民からの期待であり、そのためには、谷間世代の方々が一日も早く、安心してチャレンジできる環境整備が必要で、谷間世代を応援する施策に取り組んでまいります。ともに、頑張りましょう！
173	○立憲民主党 衆議院議員 城井 崇 先生		国民の権利を守るために重要な使命と責務を担う皆様に心から敬意を表します。いわゆる谷間世代への国による一律給付は未だに実現していません。 司法修習制度は国の責任で法曹を養成する制度であることから、この谷間世代への不平等を抜本的に是正するため、私たち国政野党の立場からも、党派を超えて、国に働き掛けていきたいと考えています。 これからの司法を担う中心世代となる皆さん、谷間世代を応援する皆さん、共に頑張りましょう！
174	○立憲民主党 衆議院議員 重徳 和彦 先生		谷間世代への一律給付実現のための全国リレー市民集会in中部のご開催誠にありがとうございます。市民の期待に応える強い司法を作るためにも、谷間世代がさまざまな社会の課題にチャレンジできる環境整備が必要です。谷間世代がより活動の幅を広げ、社会的、公益的な役割を果たしていけるよう、若い司法修習生を力一杯応援させていただきます。
175	○立憲民主党 衆議院議員 井坂 信彦 先生		いわゆる谷間世代の法曹に対する環境整備施策が一日も早く実現し、不平等な状態が解消されますよう、私も努力いたします。
176	○立憲民主党 衆議院議員 稲富 修二 先生		本日は「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in福岡」にお招きいただきありがとうございます。また、日頃から先生方から頂いておりますご厚情に重ねて御礼申し上げます。 司法修習制度の改変期における給費制等をめぐる課題に問題意識を共有しております。 司法においてさまざまな課題が山積する中、関連実務の最前線に立たれる先生方と引き続き連携させて頂きながら、福岡の元気と日本の未来を懸命に創ってまいります。 本日の集会がわが国の司法制度を現代化していく確かな一歩となりますことを心より祈念申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
177	○立憲民主党 衆議院議員 金子 恵美 先生		皆様のご活躍に心より敬意を表します。 谷間世代の先生方の環境整備施策を一日も早く実現させるために私も全力で取り組んで参ります。共に頑張りましょう。
178	○立憲民主党 衆議院議員 鎌田 さゆり 先生		司法修習という重要且つ大切な司法現場での学びは、民主制法治国家の日本が国として補償すべきものです。およそ15年前にも給費制の危機があり、日弁連皆さまと共に闘い、改悪を阻止しました。黙ってでは変わりません。 所謂、谷間世代の先生方の課題は看過できません。 再び、闘ってまいります。 共に頑張りましょう。
179	○立憲民主党 参議院議員 川田 龍平 先生		司法修習制度は、修習生にとって、法曹として十分な活動ができるための知識、実践力を備えるための重要な制度であると思います。これからの司法を担う新65期から第70期の谷間世代が、給費制無給を強いられたことは、不公正な状態であったと思います。この方々への是正措置を行う必要があると思います。改めて国の施策が必要です。谷間世代の問題解決に向け皆さんとともに、私も頑張っ参ります。
180	○立憲民主党 衆議院議員 近藤 和也 先生		日頃より市民に寄り添う法曹関係者の皆様に深く敬意を表します。 法曹人口を支える谷間世代の多くが抱く不平等感や経済的な負担感を解消するため、私も立法府の一員として、微力ですが、皆様とともに取り組んで参りたいと思います。
181	○立憲民主党 衆議院議員 斎藤 嘉隆 先生		基本的人権の擁護と社会正義の実現のために、ご尽力頂いております「日本弁護士連合会」の皆さま、「愛知県弁護士会」の皆さまに、改めて敬意を表します。 また本日は、「これからの司法を支える谷間世代との院内意見交換会」開催に際しまして現場で活躍なさる中での貴重なお声を届けて下さりますこと、誠にありがとうございます。 市民の安心を法曹界から支えるため、これからの未来を担ってくださる大切な「谷間世代」の皆さまが安心して業務に専念し、「社会の課題にチャレンジ」出来ます様、しっかりと必要な制度を整えるべく、今後もお声を伺いながら努めて参る所存であります。

	氏名		メッセージ内容
182	○立憲民主党 衆議院議員 篠原 豪 先生		司法修習生の給費制が2011年に廃止された後、2017年に「修習給付金制度」として復活するまでの間、司法修習生は、修習専念義務を負うためにアルバイトもできず、親の支援が得られない限り、法律家としてのスタート時点で、多大な借金を背負うことになります。ですから、この間、経済的理由で法曹への道を諦めざるをえない人も多かったと想像いたします。 もちろん、復活したとはいえ、13万5,000円の給付金と3万5,000円の住宅手当で、全国を転々としながら司法修習を続けるのはかなり厳しいと思いますが、まずは、給付金が中断していた6年間に修習を受けて、今も、借金を抱えて社会生活に支障を来している人々を救済することが、公平性を保ち、我が国の司法制度の健全性を守る上で、不可欠ではないかと考えます。 残念ながら、こうした実情はあまり知られておりません。やはり、多くの国民の共感を得ることが解決の早道であると思いますので、微力ではありますが、国会議員としてお役に立てるよう努力する所存です。
183	○立憲民主党 参議院議員 徳永 エリ 先生		谷間世代への一律給付実現全国リレー市民集会in北海道の開催にあたり、日頃から皆様が多く課題解決にご奮闘されていることに、感謝と敬意を表します。 国民の基本的人権を守るための大切な制度である法曹制度、そしてその重要な根幹を支えているのは弁護士制度であります。これから法曹界の中枢を担う谷間世代の皆さんが、経済的不安を抱えたまま同じ職責を担っているということでは、極めて不平等・不公正な状態であり、早急に改めなければなりません。谷間世代の救済は喫緊の課題です。 我が国の法曹制度・弁護士制度をより良いものとし、独立した司法を担う質の高い法曹を社会に送り出せるよう、私も皆様とともに頑張ります。
184	○立憲民主党 参議院議員 牧山 ひろえ 先生		日弁連様主催「これからの司法を担う谷間世代との院内意見交換会」のご開催をお慶び申し上げます。 司法修習生への給付支払である給付制は2017年に復活致しました。ですが、いわゆる「谷間世代」の問題は未だ解決しておりません。65期から70期までのこの谷間世代は我が国法曹の主力と言っていい存在です。私はこれまで経済的な状況のために、国民に自由と人権の守り手となる法律家になることを諦める人が出ないように、給付制の復活そして谷間世代への給付実現を求め働きかけを継続して参りました。今後とも、より一層「市民の期待に応える」法曹養成の環境整備のため、政策面で励んでまいります。 今回のリレー集会が、本来あるべき司法の明日にとって、実り多き機会でありますことを、お祈りしますとともに、本日お集まりの皆様方のご健勝を心より祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。
185	○立憲民主党 衆議院議員 森山 浩行 先生		司法修習生への給付金復活のとりくみ以来、若手法曹の皆様の取り組みにはおおいを共にしております。以前より積み残しの課題である谷間世代支援についても日本の司法の明日のため取りくみを推進していきたいと思っております。 ともにがんばりましょう！

	氏名		メッセージ内容
186	○立憲民主党 衆議院議員 山岡 達丸 先生		谷間世代への一律給付に向けた北海道集会の開催に心より敬意を表します。 私、山岡達丸は43歳となりますが、同年代の仲間たちは司法制度改革によるさまざまな混乱に振り回され、資金的に大変困難を極める中で法曹を目指す姿を見てまいりました。そうした経験から、貸与制の見直しについても国会内で声を上げてきた一人でもあります。谷間世代の不利益の最終的な解決のためにも、思いを共にして活動をしてまいります。
187	○立憲民主党 衆議院議員 山崎 誠 先生		本日の「これからの司法を担う谷間世代との院内意見交換会」のご盛会を心からお慶び申し上げます。また、日々、司法から私たちの社会生活を支える法曹界の皆さまに対し、心からの敬意を表します。本日の意見交換会への参加が叶わず大変申し訳ございません。 谷間世代と呼ばれる法曹の方々が不公平な扱いの下、今なお救済措置が取られないままである問題について早期改善が実現されるよう政治の面からも受け止めたいと思います。 最後になりましたが、本日お集まりの皆さまのご健勝をお祈りし、メッセージといたします。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。
188	○立憲民主党 衆議院議員 吉田 統彦 先生		法曹の谷間世代の問題について、私、吉田つねひこは昨年の通常国会の内閣委員会で2回にわたり質疑しました。法務省は現状の谷間世代の方々への「事後的救済」について「国民的理解を得ることが難しい」と答弁しました。しかし、現実には調査の実施など、国民的理解を得る努力をした形跡はありません。知人の弁護士より頂いた、「基本的人権の擁護と社会正義の実現を使命とする我々の立場において、目先の不公正は正すら実現されない現状では我々の使命の達成は困難である。」との言葉を大変重く受け止めており、この問題は我が国の法曹養成に対するビジョンの欠如を表すものにほかならず、一日も早い不公正は正が実現するよう、力を尽くしてまいります。また、私、吉田つねひこは、昨年の総選挙後から衆議院の消費者問題に関する特別委員会で野党筆頭理事を務めております。靈感商法被害が改めて問題になる中、デジタル取引やネットオークションなどでのトラブルも拡大しており、デジタル分野に強い谷間世代の方々の活躍の場は今後ますます広がると考えます。谷間世代の方々が経済的な不安がなく業務に邁進できるよう今後も国会で活動してまいります。
189	○立憲民主党 衆議院議員 青山 大人 先生		いわゆる谷間世代の皆様は、制度に翻弄されたと言っても過言ではなく、大変理不尽な思いをされていることと思います。 中でも、谷間世代の皆様は受験者数が一番多かった時期であり、司法試験合格率は今よりも厳しく、特に世代前半の方は短答式試験科目数もまだ多く、現在とは異なり受験回数制限は3回という、非常に厳しい条件が重なった中、法曹資格を得られた大変実力のある方々です。 受験条件・試験内容等もこのように制度変遷に翻弄された上、修習費においても他の世代と異なり貸与制というのは、まったくもって理不尽、不公平としか言いようがありません。 制度変遷という、国の意向次第で翻弄されるようなことがあってはなりません。 谷間世代の皆様が理不尽な思いを解消し、法曹として十分に活躍できるよう、課題解決・救済へ皆様と共に取り組んでいきたいと存じます。

	氏名		メッセージ内容
190	○立憲民主党 衆議院議員 石川 香織 先生		これからの司法を担う谷間世代との院内意見交換会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。本日は地元の方々と国会見学ツアーで秘書共々外出しており、出席できず申し訳ございません。 弁護士の先生方におかれましては、日々国民の自由や権利を守るため、ご奮闘されておられますことに、深く敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。 北海道知床沖で発生した観光船の事故発生時には、弁護士の先生がすぐにご遺族や行方不明者のご家族に寄り添い、無償で相談にのられていました。災害時なども含め、あらゆる場面で弁護士の先生ごの存在は、多くの人を支えておられ、その存在はまさに社会に欠かすことのできないインフラであります。 関係者の皆様の粘り強い活動により、第71期司法修習生から修習給付金が支給されることになりました。しかし、まさにこれからの司法を支える第65期から第70期の給付を受けられなかった司法修習生についての問題は、未だ解決が図られておりません。この谷間世代の先生方だけが、経済的に苦しい立場に置かれ続けるのは、日本にとっても大きな損失であります。この問題解決に向けて、私も甚だ微力ではございますが、引き続き全力を尽くしてまいります。 結びに、皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたしますとともに、今後ともご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、メッセージとさせていただきます。
191	○立憲民主党 衆議院議員 岡本 あき子 先生		皆さまの切実な声を踏まえ裁判所法改正を成し遂げましたが、65～70期生が取り残されたままです。 法曹は法治国家である我が国の根幹をなし、支える重要な存在です。その方々が、司法修習を受けた時期のみを理由とする不合理な不利益取扱いが速やかに是正されるべきで、また、そこに起因する経済的理由で業務や活動に支障をきたすことがあってはなりません。 現在、コロナの影響で、労働問題や契約キャンセル、資金繰り、返済困難等の経済問題、DVの増加等の人権問題といった社会的に深刻な課題が増え、浮き彫りになっています。 法曹の担う役割は、これまでも増して大きくなっています。 私も皆さまと連携しながら、様々な問題解決のために法曹が十分に力を発揮できる環境整備に努力して参ります。
192	○立憲民主党 衆議院議員 神谷 裕 先生		谷間世代問題の解決に向けて札幌で集会が開催されることに大変な意義を感じています。また皆さんの集会開催の趣旨に大いに賛同するものです。 法曹養成の問題は真に社会的な問題です。 市民に法的な扶助を提供し、公正な社会を実現する有力な手段です。だからこそ一刻も早いこの問題解決が必要だと考えています。 本日は集会で大いに気運を盛り上げていきましょう。
193	○立憲民主党 衆議院議員 源馬 謙太郎 先生		谷間世代の皆様を支えることは我が国の未来に大きく関わります。 また、それを実現するのが我々政治家の役割です。しっかりとがんばります。

	氏名		メッセージ内容
194	○立憲民主党 参議院議員 古賀 之士 先生		「実現」 いわゆる「谷間世代」は、以前の給費制、新しい給付金制度を受ける方々と同様に法曹の一翼を担うにも関わらず、経済的な負担にあえいでいます。人権の守り人が不安におののくことがあってはなりません。公平性を重視する制度の構築を目指すことをお約束いたします。
195	○立憲民主党 衆議院議員 櫻井 周 先生		貸与制での司法修習となった谷間世代の皆様への支援のご活動に心より敬意を表します。 法曹界の四分の一を占めるといわれる谷間世代の皆様の一刻も早い救済は、国民の為でもあります。 不平等・不公平は早急に是正されるべきであり、一律給付など事後的救済措置を実現できるよう、私も国政の立場から尽力して参る所存です。 ともに頑張りましょう。
196	○立憲民主党 衆議院議員 中谷 一馬 先生		谷間世代の若い法曹の皆様の日頃のご活躍に敬意を表しますとともに、市民の期待に応えるべく、様々な社会の課題に取り組むための環境整備を皆様と進めて参りたいと思います。新たなことへのチャレンジを恐れず前進してください。コロナ禍による制約が多い昨今ですが、実り多い意見交換会になるよう祈念いたします。
197	○立憲民主党 参議院議員 野田 国義 先生		福岡県弁護士会、並びに日本弁護士連合会の熱心なご活動に心から敬意を表し、感謝を申し上げます。 谷間世代の方々への是正は喫緊の課題です。今後共、「司法の担い手は国の責任において育成する」との確固たる姿勢で、国民的な理解を得た上で、政府に対し必要な検討を訴えて参りたいと存じます。 谷間世代の方々とその経済的負担や不平等感により法曹としての活動に支障が生ずることがないよう、私も国政において一層尽力して参る所存でございます。 福岡県弁護士会、並びに日本弁護士連合会の今後益々のご活躍とご健勝を心より祈念致しております。
198	○立憲民主党 衆議院議員 道下 大樹 先生		給費制が廃止されてから修習給付金が創設されるまでの6年間の司法修習生、いわゆる谷間世代の皆さまにおかれましては、多額の経済的負担や貸与金の返済義務などの不利益を被ったままであり、重要な問題であると承知しております。 私は、日頃の弁護業務はもとより、コロナ禍における法律相談や、貧困問題、中小企業支援、人権を守る取り組みなど多様な活動に取り組んでおられる皆さまを応援すべく、引き続き国による是正措置の実現を目指して提言をおこなって参ります。 本集会を契機に谷間世代の問題が広く共有され、一日も早い是正措置実現への機運が高まりますことを期待し、メッセージといたします。

	氏名		メッセージ内容
199	○立憲民主党 衆議院議員 緑川 貴士 先生		これからの司法を担う皆様が「谷間世代」として不公平・不利益を被っていることは、我が国の司法制度の維持発展と直結する大きな問題です。国民の権利を守り、社会正義を実現するという志を持って法曹の道を歩む皆様とともに、私も頑張ります。
200	○立憲民主党 参議院議員 森本 真治 先生		先の裁判所法一部改正により、第71期司法修習生から修習給付金が支給される運びとなりましたことは、日弁連をはじめとする関係各位の真摯なご活動の賜と、あらためて敬意を表します。 法曹に携わる有為な人材を確保・育成する為に、志願者が経済的な理由により法曹への道を断念することのないよう安心して修習に専念できる環境整備の充実・強化に向け、私も尽力してまいります。 将来にわたり「公正な社会」を構築する為、皆さまの一層のご活躍に期待いたします。
201	○立憲民主党 衆議院議員 湯原俊二 先生		日本が法治国家であり続けるためには、司法制度の充実、担い手の育成が大切です。専念義務が課される司法修習は、新たな担い手が安心して取り組めるものでなければなりません。修習給付金が受けられなかった司法修習生第65期から70期の皆さんの救済が求められます。
202	○立憲民主党 衆議院議員 早稲田 ゆき 先生		谷間世代への経済的支援を国の責任で実現できるよう、共にがんばりましょう！
203	○立憲民主党 衆議院議員 荒井 優 先生		給費制の廃止は、国の財政難が理由とされていますが、司法修習はきわめて高い公益性をもった職務です。谷間世代への救済措置がなされていないことも含め、現状は問題だと言わざるをえません。 立憲民主党は昨年まとめた政策公約で、給費制廃止によって修習給付金の支給を受けることができなかった、いわゆる「谷間世代」の皆さんへの救済策検討を掲げています。私たちは今後も引き続きこの立場を堅持し、札幌弁護士会様の訴えを支持、支援してまいります。

	氏名		メッセージ内容
204	○立憲民主党 参議院議員 石垣 のりこ 先生		司法修習生に対する給与を支給する「給費制」の廃止と「貸与制」への移行を受けて、日本弁護士連合会・弁護士会の皆様の力強い活動により、2017年4月の裁判所法改正で修習給付金支給へ移行しましたことは重要な成果であると思います。 しかしながら、無給・貸与制となった第65期から70期の司法修習生（「谷間世代」）に対する是正措置がなされておらず、大きな問題を残したままになっています。 谷間世代の方々の中には、借金をした方も多く、その経済的負担は不公平であり、一刻も早く救済・是正措置が必要です。不公平性を是正しない国の対応は問題です。 こうした問題に対応すべく、日弁連・弁護士会が「若手チャレンジ基金」を創設し、活動支援を行っていることは時宜を得たものと思います。合わせて、法曹を志す方が経済的な理由から志を断念することがないよう、国がきちんと財政や制度充実を図ることが急務であり、私も国会議員として、わが国の司法を支える「谷間世代」を中心とする法曹の方々、安心して重要なリーガルサービスに従事できるよう、問題の解決に向けて、皆様と一緒に取り組んでまいりたいと思います。 本日は実り多い意見交換会となりますことをお祈り申し上げます。
205	○立憲民主党 参議院議員 石川 大我 先生		2017年4月の裁判所法改正によって、法曹養成課程における修習給付金等の支給制度が創設されました。一方で、2011年11月から2016年11月までに司法修習生に採用されたいわゆる谷間世代の1万1千人の皆さんの経済的負担について、この間多くの指摘がされながらも国からの支援がないまま放置されて来たことを大変遺憾に思っています。特に、コロナ禍の法律相談、外国人、子ども、女性やLGBT等公益的な活動に取り組んでおられる皆さんにとって、こうした負担は非常に重いものと感じております。谷間の世代の皆さんに一律給付する立法措置の実現に向けて、私も皆さんと共に取り組んで参ります。
206	○立憲民主党 参議院議員 打越 さく良 先生		法の支配が保たれることが、社会の公正さへの信頼につながるものであり、法の支配の一翼を担う弁護士の皆様のご奮闘に、心から感謝と敬意を表します。 全法曹の皆様の4分の1もが、修習費用の給付がなされていないこと、重大なことと思います。 法曹になるのは自助、自己責任と突き放したままであれば、法曹になっても、法の支配の一翼を担う気概を維持するよう求められても腑に落ちない方がいらしても、致し方ありません。 そうであれば、法の支配が損なわれ、人権保障はままならないことになります。 そんなことはあってはならないとのご指摘を、国会に身を置くものとして重く受け止めてまいります。 むすびに、本日のシンポジウムが実り多いものであるよう祈念してご挨拶とさせていただきます。

	氏名		メッセージ内容
207	○立憲民主党 衆議院議員 おおつき 紅葉 先生		「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in北海道」のご盛会をこころからお慶び申し上げますとともに、この間、谷間世代問題に取り組まれてきたことに敬意を表します。 全法曹の約4分の1の方々が、修習専念義務が課せられ、経済的に厳しい中で司法修習を行い貸与金の返済を余儀なくされていることは、他の法曹世代と比べ不平等な状態であると考えます。このことは、裁判所も指摘をしています。 法曹の皆様には、権利擁護、法的紛争の解決、法律相談やアドバイスなど、私たちにとって身近な公益的活動を担っていただいています。これら公益的活動を担っていただいています。これら公益的活動を維持強化し、公正・公平な社会を実現させるためにも、一刻も早くこの不公平な状態を解消することが必要です。 微力ではありますが、重いを同じくする方々とともに谷間世代問題解決を訴え続けます。 結びに、集会参加の皆様の益々のご活躍を祈念しメッセージといたします。
208	○立憲民主党 参議院議員 小沼 巧 先生		二人に一人の大学生が何等かの奨学金を受給している現在、多くの若者が奨学金の返済ローンを抱えて社会人人生をスタートしています。 谷間世代にいたっては無給の司法修習の1年間を乗り切るためにさらなる借金を抱えました。現在は法改正により、修習給付金が支給されるようになりましたが、それでも生活を補償できる額とは言えず、また、兼業・兼職の禁止も緩和されたと言っても、かなり限定的です。 まずは不公平は正の観点からも谷間世代への対策は急務です。そして、将来の日本の司法を担う人材を育てていく上で、国は、司法修習生が司法修習に専念できるよう十分な「生活保障」環境を整えるべきであり、実現のため頑張ってください。
209	○立憲民主党 参議院議員 勝部 賢志 先生		10・29北海道集会にご参集された皆さん、関係者の皆さんのご尽力により心よりの敬意を表します。司法修習生給費制廃止の問題は、「人への投資」の公共性・重要性を忘却し軽んじるようになってしまった私たちの社会の根本問題の端的な流れの一つでした。加えてその後の給付金制度創設により「谷間世代」を発生せしめ放置している二重の過ちを改めることは火急の案件です。国及び関係機関には、「谷間世代」への明白な不平等・不公正を一律に解消するための抜本的な正策をすみやかに行う責務があります。私も皆さんの取り組みに全面的に賛同いたします。
210	○立憲民主党 参議院議員 岸 真紀子 先生		日頃の取り組みに対し、敬意を表します。 さて、皆さんが長きにわたり取り組まれている司法修習生の課題については、一定の前進はあったものの、世代間での格差を生じることになり、不平等が改善されていません。 世代による差をなくし、皆さんが安心して活動できるよう対策が必要です。ともに頑張りましょう！

	氏名		メッセージ内容
211	○立憲民主党 参議院議員 熊谷 裕人 先生		司法修習は、司法という国民生活に不可欠な社会インフラに携わる方々を養成する制度であり、法律上の修習専念義務も課されるため、公費によりなされるべきです。 給費制が廃止された65期か70期までの貸与制のみが適用された世代の1万人の司法修習生の方々は未だ制度の狭間に取り残されたままで、処遇に不公平が生じていることは問題です。 私、くまがい裕人は、この谷間世代の不公平を解消する措置のあり方について、弁護士会の皆様と速やかに議論を進め、谷間世代を置き去りにせず、速やかな立法措置を講ずるなど、救済措置の実現を進めてまいります。
212	○立憲民主党 参議院議員 柴 慎一 先生		司法が担う重要な役割を果たしていくにはこれからの司法を担う人材をしっかりと支えていく必要があります。 「谷間世代」の問題解決に向け私もみなさまとともに取り組んで参ります。
213	○立憲民主党 衆議院議員 末次 精一 先生		2011年から2016年に行われた修習生にたいする貸与制は司法を担う人材に対し制度による不平等を強いた事象であります。コロナ禍で更なる厳しい状況にある新65期から70期の法曹に対し、早期に是正措置に取り組んでまいることをお誓いし、激励の挨拶とさせていただきます。ともに頑張りましょう。
214	○立憲民主党 参議院議員 田島 麻衣子 先生		生活者や事業者のみなさまに寄り添った支援活動に従事されている法曹会のみなさまに心から感謝申し上げます。給費制度が廃止された「谷間世代」修習生は1万人以上を占めています。国の未来に対して責任を担う国会議員のひとりとして、この問題の解決のため関係者のみなさまと取り組んでまいります。
215	○立憲民主党 参議院議員 辻元 清美 先生		コロナ禍で職場や家庭で深刻な事態が生じています。そんな中、多くの弁護士の皆様が追い詰められた人たちに寄り添う大切な活動を続けていらっしゃいます。一方、未来を担う「谷間世代」の弁護士の皆様に対する、司法修習期間中の経済的な不公平をただし、すべての弁護士がこの危機のもとで力を発揮できるよう、一律給付の立法措置を急がなくてはなりません。国会での、一日も早い議論をめざします。

	氏名		メッセージ内容
216	○立憲民主党 衆議院議員 堤 かなめ 先生		法曹界の皆さまには、日頃より大変お世話になっております。 「国民の社会生活上の医師」としての、基本的人権の擁護及び社会正義の実現に多大なる貢献をされてこられた皆様に、心より敬意と感謝申し上げます。 「谷間世代」の方々が、経済的不安を抱くことなく、中小企業の支援や、子ども・高齢者・障がい者・女性・外国人など立場の弱い人々の権利擁護などに取り組むことができることは、大変重要なことであると考えます。施策の不公正・不平等を解消し、「谷間世代」の方々に対する救済が早期に実現するよう、国に働きかけてまいります。
217	○立憲民主党 衆議院議員 馬場 雄基 先生		謹んで、貸与制下で生じた不公正是正を求める市民集会の開催を心よりお祝い申し上げます。 日々、一人ひとりの暮らしや仕事に寄り添う皆さまのご尽力に深く経緯と感謝を表します。皆さまと共に、より良い未来をつくるため、励んでまいります。 益々のご活躍・ご健勝を祈念いたします。
218	○立憲民主党 衆議院議員 本庄 知史 先生		法曹界における谷間世代の課題に取り組んでおられる皆様に心より感謝申し上げます。 志を持った若き人材が、法曹界に希望を持って参加できる環境の整備に、私も尽力して参ります。ともに頑張りましょう。
219	○立憲民主党 衆議院議員 藤岡 隆雄 先生		国の施策によって、谷間世代だけが抱えてしまった不条理を放置せずに救済する取組みに尽力する栃木県弁護士会の先生方に心から敬意を表します。 私も法務委員会に所属する国会議員の一員として、これからの日本の司法を背負って立つ谷間世代にもたらされた不公平・不平等を是正するよう、皆様と共に最大限頑張ります。 今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。
220	○立憲民主党 衆議院議員 太 栄志 先生		谷間世代の多くの方々が抱く負担感や不公平感と、世代間に隔絶が生じないよう環境整備の施策の実現に取り組んでまいります。

	氏名		メッセージ内容
221	○立憲民主党 参議院議員 水野 素子 先生		谷間世代への一律給付実現のための 「全国リレー集会 in 関東」開催のご成功をお祈り申し上げます。 戦後新憲法の下に始まった「司法修習生」は社会インフラ整備として、公費での養成が続いたが、旧第65期生から第70期生は給付でなく無給での貸与制になってしまい、このことによって未だ1.1万人に及ぶ谷間世代に対する救済措置が講じられていません。返済等経済的に厳しい谷間世代の法曹に対し、早期の立法措置に取り組んでまいりますことをお誓いし、激励のメッセージとさせていただきます。共に頑張りましょう！
222	○立憲民主党 参議院議員 宮口 治子 先生		「公平」な社会の為に活動される法曹の方に谷間という「格差」はあってはなりません。皆様の奮闘を祈念申し上げます。
223	○立憲民主党 衆議院議員 山田 勝彦 先生		皆さまの人権擁護と社会正義を実現するため日頃からのご活躍に心より敬意を表します。 今年の通常国会の法務委員会においても、いわゆる「谷間世代」の救済措置を求める質疑を致しました。 今後も引き続き皆さまのお声を国会で取り上げていく所存です。 皆さまの益々のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。
224	○立憲民主党 参議院議員 吉田 忠智 先生		集会参加の皆様には敬意を表します。 谷間世代をはじめ法曹界を担う方々への国による施策の前進に向け全力で取り組む決意です。
225	○立憲民主党 衆議院議員 渡辺 創 先生		日本弁護士連合会、宮崎県弁護士会をはじめ、全ての弁護士皆さまのご活動に心から敬意と感謝を表します。 法曹の質の確保は極めて重要な課題であり、全法曹人口の四分の一と言われる谷間世代皆さまへの救済措置、公平性を担保するための是正措置を早期に図る事が、この課題解決の一つと考えます。谷間世代の皆さまは司法修習を終えた後も返済により、弁護士活動が縛られる恐れを孕んでいるためです。経済的不安をなくし、国家社会の為に優秀な法曹人材の確保を、国が責任を持って行うべく、私も微力ながら尽力して参ります。共にあきらめず働きかけて参りましょう。

	氏名		メッセージ内容
226	○立憲民主党 衆議院議員 山岸 一生 先生		私は、ロースクール（法科大学院）が始まった2004年に、法学部を卒業し就職しました。同級生の多くがロースクール1期生となりましたが、新制度に振り回され、夢をあきらめた友人も多くいます。この20年近く、司法を志す有為な人材が、制度改革に翻弄されてきました。「谷間世代」問題も同様です。国民の権利を守る司法のためには、まず司法を担う人材を守る。そのために私も皆さんと力を合わせて取り組んでいきます。
227	○日本共産党 衆議院議員 志位 和夫 先生		法律家の仕事は国民が苦難に直面した際に憲法にのっとって人権を守る公的な使命を果たすことにあります。戦後の日本国憲法施行と同時に導入された公費による「司法修習生の給費制」は国民の権利を守る法律家を育成する大事な制度です。2011年に給費制から貸与制に移行し、その後ビギナーズネットの粘り強い運動や多くの世論で2017年から新たな給費制となりました。貸与制の間、経済的な苦難を味わいながら修習を受けた第65期～70期の谷間世代の修習生たちは今、貸与金の返済など経済的不安を抱えながら法曹業務に就いていますが、この不平等な状況は早期に解消すべきです。コロナ禍や災害など国民の暮らしへの不安が増大する今、国民の権利を擁護する弁護士が求められる機会は多く、谷間世代はまさにその渦中にいます。1日も早く谷間世代問題が解消されるよう、私もみなさんと一緒にがんばります。
228	○日本共産党 衆議院議員 赤嶺 政賢 先生		政治が生み出した谷間世代は政治の責任で救済すべきです。課題解決のため、みなさんと連帯します。ともに頑張りましょう。
229	○日本共産党 衆議院議員 塩川 鉄也 先生		皆さまの日ごろの活動に心より敬意を表します。 法曹養成制度は、憲法と人権をまもり国民に信頼される法曹を育てるものでなくてはなりません。修習給付金が支給されなかった谷間世代の方が、経済的な心配なく業務に取り組むことができるよう、この問題の解決に向けて一緒にがんばります。
230	○日本共産党 衆議院議員 高橋 千鶴子 先生		2017年裁判所法の一部改正から、皆さまの運動で改悪に歯止めをかけた一方、第65期から70期の「谷間世代」を残したことを非情に残念に思います。 弁護士の役割は刑事、民事、行政訴訟、そして国を訴える訴訟などさまざまなステージがありますが、私自身、立法院に身をおくものとして、若き弁護士たちが長いスパンで社会を変えていく様々な運動、貧困だったり、ジェンダーだったり、労働、公害、原発事故などなどで活躍している姿をみたり、直接お世話にもなっています。そのことは日々、実感していることですが、その若き弁護士たちが安心して職務に選任できる環境をつくることは、この国の民主主義の土台を守ることであり、国の責任だと思えます。 引き続き、皆さんの運動が実を結ぶよう、一緒に頑張っていきたいと思います。

	氏名		メッセージ内容
231	○日本共産党 衆議院議員 笠井 亮 先生		司法修習生への給費制は、ビギナーズネットのみなさんなどの切実な運動もあり復活しましたが、これまでの給費額に比べると低水準にとどまっています。いわゆる”谷間世代”と言われる、無給の時期の司法修習生への救済策もいまだとられていません。 これからの課題を実現し、国民に開かれ、国民の権利を守り、信頼される司法制度へ。これからの司法を担うみなさんと心一つに、全力で取り組む決意です。一緒にがんばりましょう！
232	○日本共産党 衆議院議員 宮本 岳志 先生		司法修習生への修習給付金は、そもそも廃止したことがまちがいでした。復活は当然ですが、その間、いわゆる谷間となっている方々への一律給付の実施は必要です。国会の場でも党派を超えたとりくみが求められていると考えます。
233	○日本共産党 参議院議員 井上 哲士 先生		皆さまと一緒に頑張ります！
234	○日本共産党 参議院議員 紙 智子 先生		2年におよぶコロナ危機を経験し、人権を守るみなさんの役割はとても大きいと痛感します。司法修習生への給付制は、2017年4月の法改正により再び導入されましたが、以前の給付額にはおよんでいません。日本共産党は、この給費額の改善と給付を受給できなかった谷間世代への救済策を引き続き求めていきます。
235	○日本共産党 参議院議員 山下 芳生 先生		裁判所法の一部改正がなされ、第71期以降の司法修習生は新しい給付制度の下での修習となりました。しかし、全法曹の4分の1を占める新65期～70期の「谷間世代法曹」には対応がなされず、修習時の平均300万円の貸与金の返済等に苦しめられ、弁護士活動にも支障が出ています。日弁連のアンケートでも「谷間世代法曹」が自分のチャレンジしたい範囲に活動が広げ切れていない現状が見て取れます。「谷間世代法曹」が安心して様々な社会問題に対してチャレンジできるよう、谷間世代への一律給付等の施策の実現のためにみなさんと一緒に頑張っていく決意です。
236	○日本共産党 衆議院議員 田村 貴昭 先生		基本的人権の擁護、社会正義の実現のため、日々奮闘されている皆様に心から敬意を表します。 谷間世代の問題は、立法府としても解決していく責任があります。一律給付の実現にむけて、私も皆さんとともにがんばっていきます。

	氏名		メッセージ内容
237	○日本共産党 衆議院議員 本村 伸子 先生		日ごろから国民・住民の皆様の基本的人権の擁護と社会正義の実現のために、大奮闘されている皆様に心からの敬意と感謝を申し上げ、連帯のメッセージをお送りいたします。これまで、いわゆる「谷間世代」の皆様の切実なお声を聞いてまいりました。無給の時期の司法修習生の皆様の救済は、不平等を正し、とりわけ弱い立場の方々の人権保障など私たちの社会にとって必ずプラスになると確信しています。国家予算で考えれば、「谷間世代」への一律給付は、わずかな予算で救済できるのですから、早急に実現するべきです。皆様の運動があり、2017年の司法試験合格者から一律月額13万5,000円の給付実現と政治を動かしたことは、本当に素晴らしい成果です。しかし、これまでの給費額（月額約20万円）と比べて低いものにとどまっていることも問題です。今と未来を担う法曹の皆様が、希望をもってその使命を果たすことができる環境をつくるために私も法務委員として力を尽くす決意です。
238	○日本共産党 参議院議員 倉林 明子 先生		コロナ禍において、日夜奮闘されている皆様に敬意を表します。新65期から70期までのいわゆる「谷間世代」の救済は政治の責任です。若手法曹の皆さんが安心して、国民の権利を守るために幅広い分野で活躍できる環境を整えることが必要です。一日も早くこの問題を解決できるように、一緒に頑張ってまいります。
239	○日本共産党 衆議院議員 宮本 徹 先生		「これからの司法を支える谷間世代との院内意見交換会」にご参加のみなさんに、心からの賛同と連帯のごあいさつを送ります。 司法修習生「谷間世代問題」は、政治がつくりだした矛盾であり、政治が解決しなければなりません。 給費制が廃止されてから6年後、ビギナーズネットなどの皆さんの運動が国会を動かし、裁判所法が改正されて修習給付金が創設されました。当初の給費制廃止が間違っていたことは明らかであり、6年間「無給」で修習専念義務を果たさざるを得なかった谷間世代の皆さんが置かれている不公平な状況は一刻も早く打開が必要です。 コロナ禍での法律相談、災害復興支援、その他の人権擁護と公益的活動を担われているすべての法曹のみなさんへの支援は、国民の基本的人権を守るためにも必須であり、日本国憲法に精神に合致するものです。 皆さんが求めている谷間世代の法曹に対する一律給付措置は当然であり、私も実現に全力を尽くします。ともにがんばりましょう。
240	○日本共産党 参議院議員 岩渕 友 先生		院内意見交換会にご参加のみなさんに、心から賛同と連帯の挨拶を申し上げます。 これからの司法を中心となって担う谷間世代への国による施策の実現に向けて、みなさんとともに力を合わせてがんばります。

	氏名		メッセージ内容
241	○日本共産党 参議院議員 吉良 よし子 先生		本日の集会に参加がかなわず大変残念です。 いわゆる「谷間世代」の不公平を解消するために、日々たたかいを広げているみなさんに、心からの連帯のメッセージを送ります。 法曹のみなさんは、何時も個々の事案に真摯に向き合い、基本的人権の擁護、社会正義実現のために日々活動しておられます。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大による解雇や失業などの深刻な相談、生活保護やコロナ版ローン減免制度などなど市民の不安を取り除くための生活相談に谷間世代を含む多くの弁護士のみなさんが尽力しておられます。 法曹志願者の激減や給費制廃止による様々な問題の顕在化により修習給付金制度が創設された一方で、「谷間世代」のみなさんが経済的手当てがないまま不平等、不公平な状態で取り残されている現状を見過ごすことはできません。 また法律家を志す若者から「奨学金と合わせれば700万円近い借金になる」「お金のある人しか法律家になれない」など、深刻な声が上がっています。経済的な理由で、若者が夢をあきらめてしまう社会に未来はありません。司法を担う法曹の養成は国の責務です。国が責任をもって給与を支払い抜本的な是正策を講じること、谷間世代のみなさん含めすべての法曹が社会正義を果たし、さまざまな課題にチャレンジにできる豊かな環境を整備していくため、国の支援をみなさんと一緒に強く求めます。一緒に頑張りましょう。
242	○日本共産党 参議院議員 山添 拓 先生		若い世代の法律家が司法の担い手として幅広い市民に期待されています。その活躍できる環境をつくり、基本的人権の擁護と社会正義の実現を促すために、政治も責任を果たすべきです。 修習給付金の制度開始で修習生や若手法曹の置かれた環境がどう変わったか、「谷間世代」の現状はどうか、事実を共有し「谷間世代」を支える制度改正に踏み出せるようがんばります。
243	○日本共産党 参議院議員 伊藤 岳 先生		誰もが尊重し合い、対等に自分らしく生きていくことを保障するのが日本国憲法の理念であり、その実現が今こそ政治の責務です。個人尊重と平等の理念は、近代立憲主義を確立する推進力です。三権の一翼である「司法」において、修習給付金無給世代という不平等な状態があるままでは国民のための司法の維持強化が果たされません。 公正な社会の実現と、人権を守るためのご奮闘され、これからの司法を担うみなさんの願いと運動に連帯し、一律給付措置を求め環境整備に取り組む決意を述べ、連帯メッセージといたします。
244	○日本共産党 参議院議員 仁比 聡平 先生		先の参議院選挙で3年ぶりに議席を回復し、参院法務委を担当することになりました。 法曹養成・給費制問題については、福岡県弁護士会をはじめ弁護士会の皆様と力を合わせ、とりわけ修習生運動の要求実現に向けて超党派で頑張ってきました。「谷間世代」問題は深刻です。改めて解決のために全力を尽くします。宜しく御指導御鞭撻下さいますよう、お願い申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
245	○日本維新の会 衆議院議員 市村 浩一郎 先生		国民生活に重要な役割を果たす司法にとって、全法曹の約4分の1を占める「谷間世代」が経済的な不公平、不平等で活動が制限されることは大きな問題です。問題解決に向けて尽力して参ります。
246	○日本維新の会 衆議院議員 浦野 靖人 先生		日頃より安心の国民生活を支えていただいている法曹界の皆様へ深く感謝申し上げます。将来の更なる司法機能の強化に向け、谷間世代、一万人的な方々が制限なく活動に専念できるよう問題解決に尽力して参ります。
247	○日本維新の会 衆議院議員 杉本 和巳 先生		谷間世代、1万1000人の方を、即ち新65期から70期の方々に対する国による施策が実現されて、よりご活躍して戴けるように、微力ながら引続き支援させて頂きます。
248	○日本維新の会 衆議院議員 馬場 伸幸 先生		「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in近畿のご開催」誠におめでとうございます。2017年に修習給付制度が出来ましたが、谷間世代の課題も残っています。これからの法曹界を牽引していく谷間世代をはじめ、若手法曹界の皆様を取り巻く環境が少しでも改善するように努めてまいります。本日お集りの皆様、これから法曹界にチャレンジされる司法修習生の皆様の益々のご活躍を祈念申し上げます。
249	○日本維新の会 参議院議員 室井 邦彦 先生		「これからの司法を支える谷間世代との院内意見交換会」のご開催を心よりお祝い申し上げます。 貴連合会関係の皆様方におかれましては、平和で安心して暮らせる社会の実現を目指し、日夜ご尽力をたまわり深く敬意と感謝申し上げます。 市民社会に貢献し、市民の期待に応える強い司法を構築するためには、谷間世代を応援する国の施策や問題解決に向けた取り組みが強く求められております。本日を契機といたしまして、引き続きのご活躍とご発展をご祈念申し上げます。
250	○日本維新の会 参議院議員 浅田 均 先生		社会経済が成長発展し、多様性が尊重される今、司法に携わる皆様方の役割は益々重要とされております。 その為安心して活動して頂くには、給付金を受給出来なかった谷間世代の不公平な扱いを解消し、不安を取り除くことが必要です。 私も微力ながら問題解決に努力して参ります。 本日の意見交換が実りある会になることを心より祈念申し上げます。

	氏名		メッセージ内容
251	○日本維新の会 参議院議員 石井 苗子 先生		昨今の受験者数・合格者数の減少に歯止めをかけるための制度設計に尽力しています日本弁護士連合会及び東京弁護士会の先生方はじめ関係各位の皆様の日ごろの活動に敬意を表します。谷間世代のこれからのさらなる躍進を祈念し、ご参会の皆さま方の今後益々のご健勝とご活躍をお祈り致します。
252	○日本維新の会 参議院議員 片山 大介 先生		「これからの司法を支える谷間世代との院内意見交換会」のご開催をお慶び申し上げます。 日本の強い司法を作るために、弁護士となるに相応しい素質を備えた方々が、さまざまな社会の課題にチャレンジできる環境が整備されることは大切だと思います。 貴会のますますのご発展をお祈りいたします。
253	○日本維新の会 衆議院議員 空本 誠喜 先生		広島県の弁護士会の先生方よりしっかりご意見ご要望について、お聞きしております。
254	○日本維新の会 参議院議員 高木 かおり 先生		わが国の司法制度を支える、また、私たちの生活に重要な役割を果たす法曹の方々に「谷間世代」と呼ばれる不公平・不平等が生じていることに憂慮いたします。立法府の一員として、皆様の環境整備のために努力してまいります。
255	○日本維新の会 衆議院議員 山本 剛正 先生		公費による養成が2011年に廃止され、2017年に関係各位のご尽力により復活するまでの間、いわゆる谷間世代の方々に対する一律給付は不公平、不公平を解消するためにも実現しなければなりません。 皆様の日々のご尽力に心から敬意を表しますとともに、私も国民の理解を深め実現に向け皆様と一緒に努力してまいります。
256	○日本維新の会 衆議院議員 青柳 仁士 先生		「谷間世代への一律給付実現 全国リレー集会in近畿」のご開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。弁護士の皆様の平素からの法的な諸問題の解決等を通じた法秩序の維持へのご尽力に敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。法曹制度には社会基盤を支える重要な役割があることから、私どももその維持・発展のために一層取組を進めてまいります所存です。結びとなりますが、本日ご参集の皆様のご更なるご活躍とご健勝を心より祈念いたします。

	氏名		メッセージ内容
257	○日本維新の会 衆議院議員 池畑 浩太郎 先生		「谷間世代」のうち、貸与制を利用した者は、法曹になった時点で借金（貸与金の返済義務）を負っており、前後の世代と比較して不公平感はありません。今後の法曹を担っていく「谷間世代」への支援は、法曹界の健全な発展のためにも、何らかの救済措置を取るべきと考えます。
258	○日本維新の会 衆議院議員 一谷 勇一郎 先生		意見交換会へのお誘いありがとうございます。 法改正による不平等を原因として、いわゆる谷間世代が生まれたことに憂慮の念を禁じえません。 法改正によって、修習給付金が支給されるようになったことは喜ばしいことですが、不平等な立場に置かれた谷間世代を平等に遇するよう、国による是正措置の実現が望まれます。 三権分立の一翼を担う皆様方が、憂いなく職務を遂行できる環境を確保できるよう、谷間世代の法曹の皆様によるチャレンジにより、不平等な状態が早急に回復されることを切に望みます。
259	○日本維新の会 衆議院議員 岩谷 良平 先生		私もかつて法曹を目指し、挫折した身です。 だからこそ、法曹になられた皆様に社会の発展の為、ご活躍頂きたいと思っています。 立法府の一員として、お力になれるよう頑張ります。
260	○日本維新の会 参議院議員 梅村 みずほ 先生		法曹関係者の皆様におかれましては日頃より国民に寄り添いながらのご活動いただき、心より感謝申し上げます。 将来の公平公正な社会を支える皆様が「谷間世代」として不平等な状況に理不尽を感じられることのないよう、立法府の一員として微力ながら支援させていただきます。 明るい未来の日本のためにともに手を携えて参りましょう。
261	○日本維新の会 衆議院議員 遠藤 良太 先生		谷間世代を含め若い法曹の先生方は、司法を支える重要な役割を担っております。ご活躍を祈念致します。応援させていただきます。

	氏名		メッセージ内容
262	○日本維新の会 参議院議員 金子 道仁 先生		「これからの司法を担う谷間世代との院内意見交換会」の開催に敬意を表すとともにお祝い申し上げます。 谷間世代と呼ばれる方々が担う法的な役割、実務は重要性を増してきています。 経済的理由によって法曹への道を手放すことがないよう施策が打ち出されるよう取り組んで参ります。
263	○日本維新の会 参議院議員 柴田 巧 先生		裁判官、検察官、弁護士等の法曹の皆様方におかれましては、日頃から、我が国の司法制度を支えていただき、心より敬意を表します。 とりわけ、これからの司法制度の中心を担うべき「谷間世代」の皆様方の多くが、司法修習において給付を受けられなかったという逆境の中、それぞれの職務に一心に励まれてこられたことは、まさに「身を切る」思いであったことでしょう。 コロナ禍で様々な社会問題が生じておりますが、こうした問題の解決において司法制度の果たす役割は大変大きなものであります。皆様方が社会の強い期待に応え、それぞれの場でより一層活躍することができる環境を整備すべく、私も全力で応援してまいります。
264	○日本維新の会 参議院議員 鈴木 宗男 先生		北海道をはじめ全国で谷間世代の一律給付実現に向け、尽力されておられる関係各位に心から敬意を表してやみません。 将来に夢と希望をもち、これからの日本において中心的な役割を担うべく邁進されておられる法曹界の皆様が、安心して職責に専念できる環境を整えるのが、立法府である政治の責任であります。 議論を議論で終わらせることなく、司法という民主主義の根幹を守り、支えておられる法曹の切実なる声を反映させ、国政の場でしっかりと取り組むべく、法務委員会の一員として私も声をあげて参ります事をお誓い申し上げます。
265	○日本維新の会 衆議院議員 早坂 敦 先生		弁護士の社会的役割が増加している現代社会において、経済的不安、負担により弁護士としての活動範囲に制限がかかってしまっている現状は大きな社会的損失である。制度の過渡期だから仕方がないと切り捨てられる問題ではない。従前の貸与制の下での司法修習生、第65期～70期について、事後的救済措置等何らかの経済的支援が講じられるよう立法府として超党派で取り組んでいきたい。
266	○日本維新の会 衆議院議員 掘井 健智 先生		修習生への貸与制がわずか6年間で廃止され、給費制が創設されたのは、日弁連をはじめ関係各位のご尽力の賜物であります。 しかし、課題も残されました。①現状の給付額では不十分であり、司法修習に専念できるように以前の給費制と同水準の給付額を実施すること、②谷間世代が被っている不公平・不平等の是正措置を講じることを、私も訴えてまいります。 ともに、がんばりましょう！

	氏名		メッセージ内容
267	○日本維新の会 衆議院議員 前川 清成 先生		関係者皆様のご活動に敬意を表します。社会の複雑化・多様化に対応した司法機能の強化と、優秀な法曹人材の育成は急務です。法曹を志す若い方々が経済的理由で法曹への途を断念することがないよう、そして修習生が安心して修習に専念できる環境作りに取り組んで参ります。
268	○日本維新の会 参議院議員 松野 明美 先生		日頃から安心の市民生活を支えていただいている法曹界の皆様へ深く感謝申し上げます。未来ある若い方々が夢や志を持ち飛び込んだこの法曹界において、制度の狭間で悩み苦しんでいる現状には心が痛みます。司法修習における谷間世代の不公平、不平等という不条理な状況を解消するための救済措置について活発な議論が必要と考えます。谷間世代の一律給付等の早期実現のため、共に粘り強く解決に向け取り組んでまいりましょう。全国リレー集会の盛会及び皆様の今後更なるご活躍を期待し、エールを送ります。
269	○日本維新の会 衆議院議員 吉田とも代 先生		様々な憲法や法令を使って基本的人権を擁護している弁護士をはじめとした法曹の皆様が制度の谷間で不公平な状況に陥っている環境は整備されるべきと考えます。果敢にチャレンジする人、チャレンジできる社会の実現に向けて私も後押しできるようお力になりたいと思います。
270	○国民民主党 衆議院議員 前原 誠司 先生		本日のご盛会を心からお慶び申し上げますとともに、充実した法曹制度の実現に向けた関係各位の日頃のご尽力に心より敬意を表します。 三権の一角である司法の将来を担う若手法曹の方々が安心して活躍するための環境整備は重要な課題であり、「谷間世代」の問題も含め、皆さまのご意見も伺いながら取り組んで参りますので、引き続きご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。 結びに、本日ご参加の皆様方のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。
271	○国民民主党 衆議院議員 古川 元久 先生		「法治国家」を支えるのが法曹界の皆さんです。その中でこれからの法曹界を担う谷間世代をはじめとした若い皆様へ、誇りをもって仕事ができる環境づくりは、皆さんに続く次の世代に優秀な人材を取り込むためにも必須です。一緒にがんばりましょう！

	氏名		メッセージ内容
272	○国民民主党 衆議院議員 岸本 周平 先生		谷間世代の皆さんに、事後的な救済措置を行うべきことは当然のことです。不公平、不平等な状況を一日も早く解消するために、超党派で努力して参ります。
273	○国民民主党 参議院議員 大塚 耕平 先生		法曹養成制度を巡る政策課題が山積している中、5年前に修習給付金が創設されたことは、司法修習生の待遇改善に向けた第一歩と言えます。関係者の皆さんのご尽力に心から敬意を表します。しかし、給費制が廃止された2011年以降、無給を強いられた谷間世代の司法修習生は1万人以上、全法曹の4分の1を占めています。生活のために本来の活動を制限された皆さんにも、何らかの救済策や事後的な給付制度が必要であり、引き続き改善策を求め、関係者の皆さんと連携して活動をして参ります。コロナ禍の中、深刻な社会問題を解決するために、谷間世代の皆さんを含め、法曹界全体でご尽力いただいていることに感謝申し上げます。今後とも、志をもった人材が法曹界、司法界に希望をもって参加できる環境を整備できるよう、私も努力して参ります。ともに頑張りましょう。
274	○国民民主党 衆議院議員 鈴木 義弘 先生		時代の激流に吞まれることなく、弱者と正義の為、先生方の奮闘を祈念いたします。
275	○国民民主党 参議院議員 伊藤 孝恵 先生		日頃より司法制度を通じ、社会正義の実現と国民生活の充実に力を尽くしておられる皆さまのご努力の毎日に、心からの敬意と感謝を捧げます。平成29年4月より修習給付金が再開される一方で、給付を受けることができなかったいわゆる「谷間世代」への施策が未だ実現していません。熱い想いを胸に法曹界に飛び込んだ志が、困難な問題に対峙できるだけの生活環境は必要不可欠であり「谷間世代」への経済的支援は法治国家の礎守ることに他なりません。皆さまに知恵を授けていただきながら私も活動を続けます。今後ともご指導賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。
276	○国民民主党 衆議院議員 西岡 秀子 先生		先生方には日頃より法律の専門家として、国民の人権を擁護し、社会正義実現の為に社会生活のあらゆる分野でご活躍いただいております事を心より敬意を表します。 谷間世代の先生方の問題は従来よりご要請を頂いており、極めて重要な喫緊の課題であると認識しております。 無給で修習を受けるという不利益、不平等は一刻も早く是正されなくてはなりません。貸与金の返還猶予も含めてご指導頂きながら取り組んでまいります。

	氏名		メッセージ内容
277	○国民民主党 衆議院議員 斎藤アレックス 先生		「これからの司法を支える谷間世代との院内意見交換会」の開催を、心よりお慶び申し上げます。 また、平素よりご尽力いただいております日本弁護士連合会の皆さまのご活動に対し、心より深く敬意を表します。 救済措置の在り方については、「谷間世代の問題」への是正策がまだ講じられず、政府からはなかなか前向きな答弁が得られていない現状であると承知をいたしております。 このような中、こうした意見交換会の場が、救済措置の実現に向けた前向きな動きにつながることを、強く期待いたしております。すべての司法修習生が、経済的な不安を抱えることなく、司法の担い手として幅広く活躍できるよう、私も微力ながら尽力してまいります。 結びに、日本弁護士連合会の益々のご発展と、本日お集りの皆さま、関係者の皆さまのなご活躍とご多幸を祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。
278	○国民民主党 衆議院議員 鈴木 敦 先生		日本弁護士連合会の皆さまの日々の献身的な活動に対し、心より敬意を表します。 全法曹の4分の1を占めるといわれる谷間世代の司法修習生が、経済的負担や不平等感を解消し、是正措置の実現を目指すことは、法曹養成制度を守るうえで非常に重要なことだと考えます。 私自身、リーマンショックや東日本大震災など就職氷河期の再来といわれる時期に社会人となりました。その時々々の社会情勢や自分自身では抗えない力により一生が左右されてしまうことへの強い不公平感を拭えぬまま過ごしております。だからこそ一人ひとりの声に耳を傾け、あらゆる社会の不公平感の是正に取り組んでまいりたいと思います。
279	○国民民主党 衆議院議員 田中 健 先生		谷間世代問題は、給費制を廃止したのも立法府、復活したのも立法府でした。名古屋高等裁判所判決でも、事後的救済措置の判断は立法府と指摘されているように、国会議員の一員として皆さんとともに取り組んで参ります。
280	○国民民主党 衆議院議員 長友慎治 先生		「谷間世代への一律給付実現全国リレー集会in福岡」の盛会を祝し、心よりお慶び申し上げますとともに、弁護士会役員、そして関係者皆様のご尽力に敬意を表します。 さて、私たち国民民主党は、「人づくりこそ国づくり」の理念を掲げ、教育・科学技術等の予算を倍増させる政策の実現を目指しておりますが、谷間世代への修習費用の給付につきましては、世代間の公平性の確保、そして谷間世代の法曹の皆様が担われている役割に鑑みても、実現すべきものと考えます。 立法措置として一律給付を求められている本件については、立法府の一員として、しっかりと受け止めさせていただいております。 今回の全国リレー集会が、谷間世代への一律給付実現に向けたきっかけとなることを祈念申し上げ、メッセージといたします。

	氏名		メッセージ内容
281	○社会民主党 参議院議員 福島 みずほ 先生		日本弁護士会・各地の弁護士会において、これからの司法を支える谷間世代のために運動するみなさまの日頃のご奮闘に対し敬意を表しますとともに、院内意見交換会の開催をお祝い申し上げます。 新制度がはじまり、多くの司法修習生が司法修習を終えて法曹として様々な立場でがんばっておられます。そうした修習生のために、第71期から、修習給付金が支給されたことは喜ばしいことです。しかし、それまで制度改正の狭間で苦勞した第65期から第70期のみなさんには貸与金という不平等な扱いが是正されていません。 法曹がめざす、平等な社会を作るためにも、私たちの足下からは是正すべきです。谷間世代は1万1000人です。多くの若手が経済的な負担に苦しみ、法律家としての本分に集中できないのであれば、これは司法にとって、社会にとっても大きなマイナスとなります。 市民が本当に安心して安定的に暮らせる日本社会を実現するために、私も国会の内外において、皆さんと共に頑張っていくことをお約束し、連帯のメッセージといたします。
282	○社会民主党 衆議院議員 新垣 邦男 先生		全法曹の約4分の1を占める谷間世代は、これからの司法を担う中核的な存在です。不公平・不平等を是正する切れ目のない一律給付こそ、法曹全体の活動と活躍を支え、市民のための司法の基盤となると考えます。
283	○れいわ新選組 衆議院議員 大石 あきこ 先生		司法修習生「谷間世代」の問題は、司法制度において看過できない不正・不平等であり、決して「タイミングが悪かった」「運が悪かった」で済まされる問題ではありません。51億円の公費を投入すれば解決できるにも関わらずこれを放置し続けることは、政治の怠慢・不作為そのものです。 れいわ新選組のスローガンは「何があっても心配するな。そんな国をあなたと作りたい」です。今こそ、谷間世代の皆さんにこの言葉を送ります。一刻も早く一律給付の立法措置を行うため、国会の内外で全力を尽くします！
284	○れいわ新選組 参議院議員 船後 靖彦 先生		法科大学院の学費が負担になっているという現実があるなかで、将来の司法を担う人々が借金を背負わざるを得ない状況になっていたのは社会にとって大きな損失です。 必要な財政負担はわずか51億円程度とも聞いております。れいわ新選組は、人材を育てることに国の積極財政が必要と考えております。ただちに予算措置をしてこの問題を最終解決すべきと考えます。皆様とともに、取り組んで参りたいと思います。

	氏名		メッセージ内容
285	○無所属 衆議院議員 海江田 万里 先生		弁護士会の谷間世代の救済は、喫緊の課題として、引き続き、国会でも議連や委員会を通じて、一日も早い是正に向け、活動を後押ししていきたいと思っています。
286	○無所属 衆議院議員 北神 圭朗 先生		これからの日本の司法を担う中心世代の皆さんが大きな志を持ち、職務にまい進できるよう、不平等・不公平な状況の是正のため尽力してまいります。共に頑張ってまいりましょう。法曹としてご活躍することを祈念いたします。
287	○無所属 衆議院議員 緒方 林太郎 先生		本日の議論により、課題が明確になることを祈念します。また、皆様の更なるご活躍と司法機能の強化、ひいては国民の利益に結びつくことを願っています。
288	○無所属 参議院議員 伊波 洋一 先生		自由と社会正義の実現のためには、健全な司法制度が必要です。貸与制のもとで司法修習を受けた皆さんの不利益と不公平の是正は、健全な司法制度実現のための国の当然の責任です。私は「谷間世代の法曹」を応援する国の施策実現を支持します。
289	○無所属 衆議院議員 仁木 博文 先生		何故弁護士になろうとしたのかという初心を忘れず持ち続けるために大変重要な事案です。頑張りましょう。

	氏名		メッセージ内容
290	○無所属 参議院議員 平山 佐知子 先生		日頃より、多くの皆様の『社会生活上の医師』としてご尽力を賜り、心より感謝申し上げますとともに、三権分立における『司法』の重要な一翼を担っていただいておりますことに深く敬意を表します。 司法修習生の修習給付金制度が制定されたことにより、ある程度改善したものの、まだ十分な額とはなっておりません。また、谷間世代が生じてしまったことにより不公平・不平等な事態が起こっております。この格差を是正することは法曹の場で活躍される優秀な人材の確保・強化へとつながり、ひいては国民の利益に繋がっていくものと考えます。 現在課題となっている谷間世代の方々への支援をはじめ、法曹界の発展に微力ながら尽力して参る所存でありますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。
291	○無所属 参議院議員 上田 清司 先生		谷間世代の法曹人が不条理な扱いをされることは許されません。国の責任においてきちんに対応し、解決しなければなりません。 私も努力します。
292	○無所属 参議院議員 嘉田由紀子 先生		社会問題の解決に取り組まれる若手弁護士の皆様のご貢献には、心より敬意を表します。 新65期から70期の法曹の皆様が司法修習生に対する給付金を受けられなかった問題につきましては、本年の3月8日の衆議院法務委員会においても、法務大臣に対して、不平等な状況を解消し、事後的な救済を目的とする「谷間世代の法曹に対する一律給付措置」の実施を求めています。 谷間世代の若い法曹の皆様のご活躍を、心よりお祈り申し上げます。
293	○無所属 参議院議員 高良 鉄美 先生		国民の税金で法律家を育てるという視点が大切であると思います。 弁護士の皆さんは各地で貢献されています。震災後の法律相談、DVや相続の相談など地域で行っておられます。また、刑事事件では国選弁護人を引き受ける方が多くいらっしゃいます。そういう弁護士の方々は、基本的人権を擁護し、社会正義を実現することを使命としてほぼ手弁当で頑張っておられます。そして、その職務を誠実に行うことで、社会秩序の維持及び法律制度の改善に努力されており、それらの社会への貢献は計り知れません。 現在、全国の弁護士会に所属する多くの弁護士は、必ずしも十分な報酬を得られないことを承知の上で、被疑者、被告人の国選弁護人に積極的に就任されています。そして、日々、被疑者、被告人の権利擁護に努めておられます。それは、「基本的人権の擁護」が弁護士の基本的な使命であることを自覚されているからだと思います。 公正で公平な社会を目指して職務を遂行する弁護士の皆さんが、法曹養成制度改革の失敗で不公平な取り扱いを受けていることに、法曹養成に携わってきた者として、国会議員として忸怩たる思いです。 法曹を養成する段階では十分な国費を投入することが不可欠であり、制度の狭間で、給付を受けられなかった方についても支援制度を創設することは当然であり、そのために力を尽くす所存です。

	氏名		メッセージ内容
294	○無所属 参議院議員 寺田 静 先生		社会における様々な格差の是正が求められる現在、法曹の皆様が担う司法という社会インフラは必要不可欠なものです。多様な人材が求められる法曹の中でも、特にこれからの司法を担う中心世代の皆様が制度の谷間によって経済的負担を負うことなく様々な課題に挑戦できるよう、不平等を見直す施策が必要です。 私も皆様の課題解決に向けて取り組んで参りますので、ともにがんばりましょう。
295	○無所属 参議院議員 芳賀 道也 先生		法律事務を通じて国民の権利などを守る役割の法曹の皆さんご自身が、債務返済などの重荷を負うことで、本来あるべき姿とは全く異なる働き方をしなければならない例もあると伺っています。山形県弁護士会の田中晁会長からも若い世代の法曹の方々の実情を教えてもらいました。谷間世代などの若い法曹の皆さんを応援いたします。

※このメッセージ集には，2021年8月以降に弁護士会・当連合会宛てにメッセージをくださった290人の国会議員の皆様メッセージを政党ごとに掲載しています。

(2022年11月15日現在)